National

ヒートポンプ給湯機　取扱説明書

愛情点検　長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を！

このような症状はありませんか？	●運転中以外に逃し弁から水が漏れる。 ●貯湯ユニット、配管から水が漏れる。 ●漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。 ●正しい使用方法に従って使用されても不明な点がある。	▶	以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検を依頼してください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番
	販売店名	☎（　　）　－	

松下電器産業株式会社　リビングサポートシステム事業部

〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800番地

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

HE940A－382P2
S0905N2125

National

このヒートポンプ給湯機は契約方法により、以下のいずれかを使用できます。

A 時間帯別料金対応通電制御型

B 季節別時間帯別電灯契約通電制御型

このヒートポンプ給湯機は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。深夜電力通電制御型ではありません。買い替えの場合でもご使用の前に、電力会社または販売店にお問い合わせください。

〈家庭用〉

高圧力型

〈寒冷地仕様〉

取扱説明書

フルオート（全自動）
ヒートポンプ給湯機

	屋外型	屋内型
システム品番	HE-37K2QKKS	HE-37K2QKMKS
貯湯ユニット品番	HE-37K2QK	HE-37K2QKM
ヒートポンプユニット品番	HE-UK45K	HE-UK45K
システム品番	HE-46K2QTTS	HE-46K2QTMTS
貯湯ユニット品番	HE-46K2QT	HE-46K2QTM
ヒートポンプユニット品番	HE-UK60T	HE-UK60T

ヒートポンプユニット　　貯湯ユニット

上手に使って上手に節電

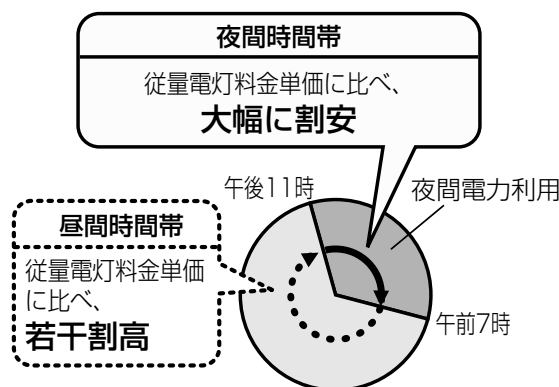
保証書別添付

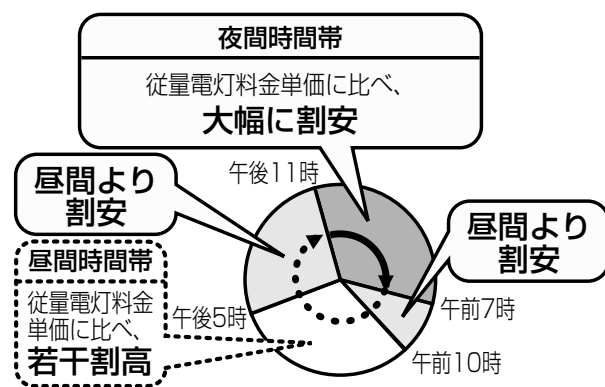
工事説明書別添付

このたびはヒートポンプ給湯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」（4～8ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、保証書・工事説明書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- お買い上げの機種の品番は、本体のネームプレートまたは、保証書でご確認ください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

選べる電力料金契約

この給湯機は契約の種類により、A または B のいずれかで契約されています。ご確認ください。
この給湯機は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。
買い替えの場合でもご使用の前に、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。
※契約を変更したい場合は、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。

A 時間帯別料金対応通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を、時間帯別電灯専用の積算電力で上図のように2つの時間帯に分けて電力料金を算定します。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。

B 季節別時間帯別電灯契約通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を上図のように3つの時間帯と2つの季節に分けて電力料金を算定します。
※電力会社によっては、2つの時間帯と2つの季節に分ける場合もあります。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。
※ヒートポンプ給湯機は季節区分の判断はできません。

リモコンについて

この取扱説明書はボイスリモコン、コミュニケーションリモコンで説明しています。
共通する説明のイラストは、コミュニケーションリモコンで説明しています。

本文中に出てくる「♪」「」の表示は次のことを意味します。
♪【メロディーでお知らせ】
【声でお知らせ】スイッチを押してから約3秒後にお知らせします。

●コミュニケーションリモコン
浴室と台所で会話ができます。(浴室の様子を台所から音で確認できる音声モニター機能がついています。操作の内容を声やメロディーでお知らせします)

ハンズフリー通話とは (☞30ページ)

約30秒間

スイッチを押すと、指を離したまま、交互に通話をすることができます。
(台所と浴室間で自由に会話ができます。)

浴室モニターとは (☞32ページ)

約60分間

入浴中の状態を音で確認することができます。
(お子さまやお年寄りの方などの入浴のときおすすめです。)

●ボイスリモコン
操作の内容を声やメロディーでお知らせします。

使用地域の水質により、ごくまれにタオル、タイル目地などが青くなることがありますが、人体に害はありません。(☞20ページ)

もくじ

必ず お読みください
すぐ 使いたいとき
もっと 使いこなしたいとき

もし 必要なとき

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

アース工事を確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- アース工事を販売店にご依頼ください。（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

近くにガス類容器や引火物を置かない

本体の電気部品のスパークで、発火することがあります。

給湯時は給湯せん本体に手をふれない

熱湯でやけどをするおそれがあります。

漏電しゃ断器の作動を確認する （☞ 48ページ）

万一の不作動で、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 故障の場合は販売店にご相談ください。

貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない

感電するおそれがあります。

逃し弁の点検時、排水時は逃し弁や排水管・ドレン口・排水エルボに手をふれない

熱湯でやけどをするおそれがあります。

⚠警告

絶対に分解・修理・改造をしない

感電や火災の原因になります。

- 修理の場合は販売店にご相談ください。

浴そうのふろ接続アダプター（循環口）を手足やタオルでふさいだり、体を近づけない

ふろ接続アダプター（循環口）

やけどのおそれがあります。
貯湯ユニットの故障や配管の水漏れの原因となります。

浴そうの湯温を確かめる

やけどのおそれがあります。

- 自動お湯はり後入浴するときは、手で湯温を確かめてから入浴してください。

給湯・シャワー使用時は湯温を確かめる

やけどのおそれがあります。

給湯温度の設定を変更するときは、他の蛇口の使用を確認してから変更する

やけどのおそれがあります。

- シャワー使用時は、給湯温度を変更しないでください。

子供を浴室内で遊ばせない、また浴そうのふろ接続アダプター（循環口）付近に潜ったりしない

思わぬ事故の原因となります。

ヒートポンプ配管、給湯配管に手を触れない

接触禁止

やけどのおそれがあります。

ヒートポンプユニットの空気吹出口・空気吸込口（フィン）に手や棒を入れない

けがの原因になることがあります。

浴そうのふろ接続アダプター（循環口）の浴そうフィルターがゆるんだ状態、またははずれた状態で使用しない

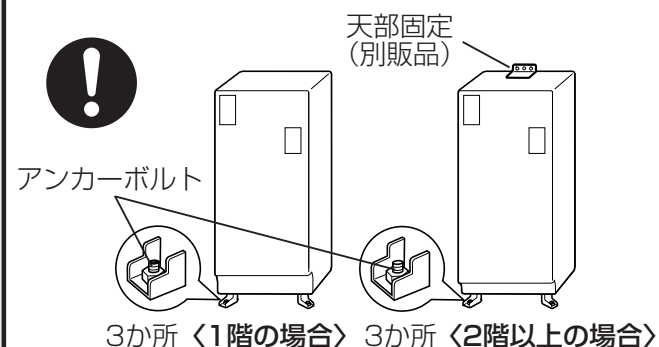
思わぬ事故の原因となります。

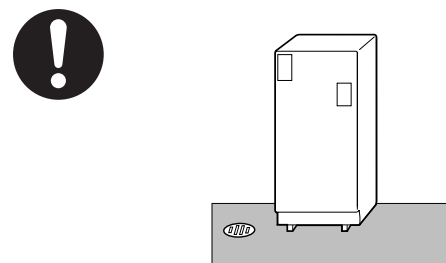
ヒートポンプユニットの上に乗らない

けがの原因になることがあります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

脚のアンカーボルトの固定を確認する

地震などによって本体が転倒してけがをするおそれがあります。

防水処理・排水処理をした床面に設置されているか確認する

万一の漏水のときに階下などに被害をおよぼすおそれがあります。

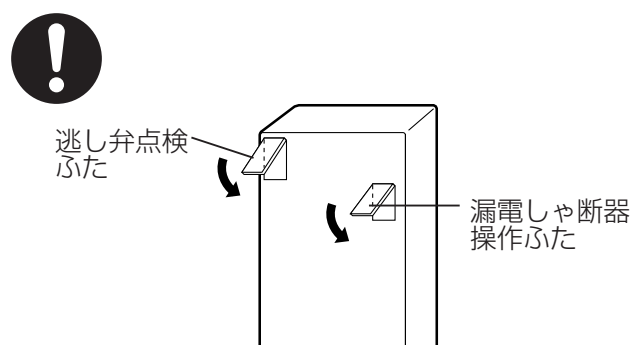
- 販売店にご相談ください。

貯湯ユニットを満水にしてから通電する

（☞ 16、17ページ）

貯湯ユニットに水を入れずに通電すると、故障の原因となります。

- 湯側にレバーを回し、水が出ることを確かめてから、漏電しゃ断器を「入」にしてください。

漏電しゃ断器操作ふた、逃し弁点検ふたは閉じておく

開いていると雨やごみが入り、漏電や感電の原因となります。

配管の保温工事を確認する

配管が凍結して破損すると、やけどや水漏れすることがあります。

- 保温工事を販売店にご依頼ください。

逃し弁の作動を確認する

（☞ 49ページ）

故障のまま使用すると、貯湯ユニットの破損や逃し弁からの水漏れのおそれがあります。

1か月に1回作動確認してください。

- 故障の場合は、販売店にご相談ください。

⚠注意

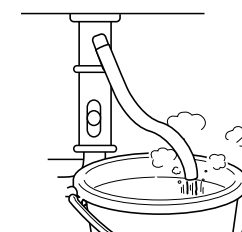
そのまま飲用しない

長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてからにしてください。

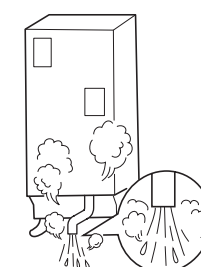
- 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

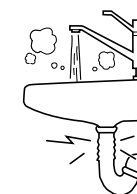
固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

非常用水コック使用時は湯温を確かめて、熱に強い容器を使用する

（☞ 59ページ）

やけどに注意してください。

- ホースから熱湯がでます。
- ガラス容器などは熱により割れることがあります。

貯湯ユニットの熱湯を直接排水しない

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますので貯湯ユニット内の湯を使って水にしてから排水してください。

あつい湯を直接流さない

あつい湯により、やけどをしたり、排水管を傷めることがあります。

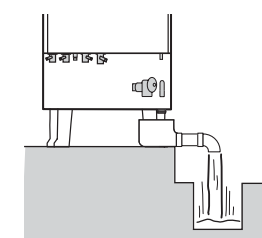
- 水と混合して流してください。

異常時は、漏電しゃ断器を「切」にする

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

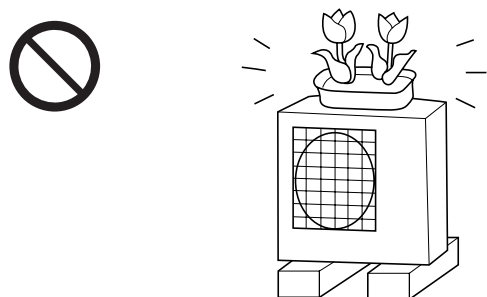
- お買い上げの販売店にご相談ください。

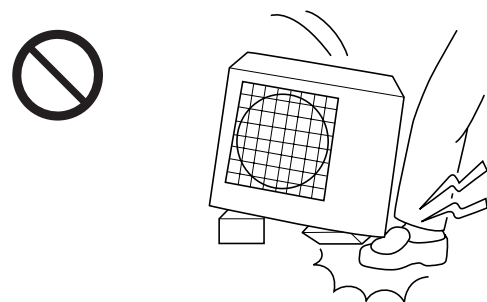
長期間使用しないときは貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットの水をぬく

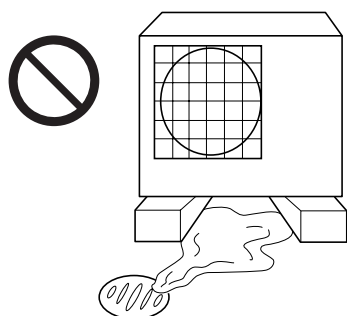
（☞ 54ページ）

1か月以上使用しないと水質が変化することがあります。

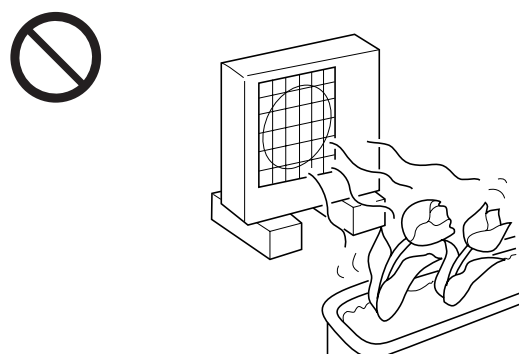
安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

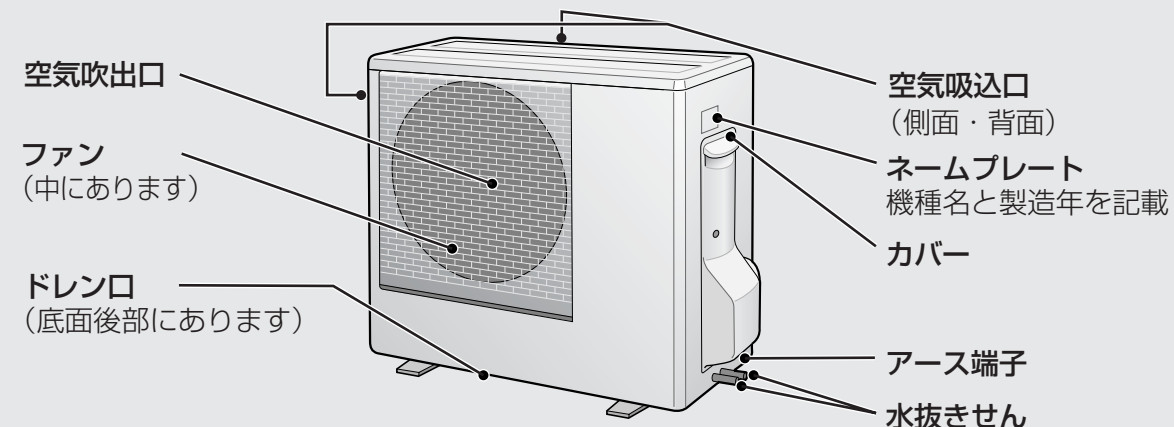
機器に物を乗せたり、配管に力を加えたりしない

落下・転倒などによりけがの原因になったり、やけどの原因になることがあります。

ヒートポンプユニットの据付台が傷んだ状態で使用しない

傷んだ状態で放置するとヒートポンプユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。

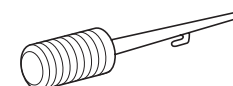
ヒートポンプユニットの真下にぬれて困るものは置かない

ドレン水が出ます。また配管接続部から露が滴下する場合があります。

動植物に直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

各部の名前 〈ヒートポンプユニット/貯湯ユニット〉

ヒートポンプユニット

貯湯ユニット

付属品

水抜きポンプ

● ヒートポンプユニットの水抜きに必要です。なくさないよう保管してください。 （☞57ページ）

各部の名前〈本体周辺〉

標準配管（例）

貯湯ユニット
●屋外専用型は屋外に据え付けできますが、積雪地では小屋がけが必要です。
●屋内専用型は、万一の水漏れを考慮して、床面の防水処理、および排水処理を行ってください。
●地域や設置場所により工事内容が若干変わります。

（枠）は、お客様が操作いただく部分です。

室内
浴室
屋外

凍結予防ヒーター用コンセント

台所リモコン

浴室リモコン

シャワー
手元ストップシャワー、マッサージシャワーなどのシャワーヘッドでは出湯量が少なくなります。

給湯せん(赤)

給水せん(青)

混合水せん
水せんは混合水せんをお使いください。
特に浴室ではサーモスタット付き混合水せんの使用をおすすめします。

浴そう

ふろ接続アダプター
アダプターに浴そうフィルターがあります。定期的に浴そうフィルターの掃除が必要です。

ふろ戻り管

ふろ往き管

ヒートポンプユニット

ドレン口

ヒートポンプ戻り管

ヒートポンプ往き管

水道管

排水溝

給湯管

水抜きせん
（2か所）

アース棒（別販品）
貯湯ユニットおよびヒートポンプユニットのアース端子に接続します。

配線用しゃ断器（ブレーカー）
200 V

〈屋外型〉
ストレーナー（フィルター）
水道用減圧弁
〈屋内型〉
ストレーナー（フィルター）

貯湯ユニット

逃し弁
沸き上げ時の膨張水を排水します。
設定圧力：190 kPa

漏電しゃ断器

水道用減圧弁
設定圧力：170 kPa

給水しゃ断弁
万一の漏水時に貯湯ユニットの給水を止めます。（屋内型のみ）

非常用水コック

水抜きせん
☞9ページ（4か所）

給湯用水抜きせん

給水用水抜きせん

給水元せん
給水元せんは本体に付属していません。給水配管と本体の間に設置してあります。水道水の「開」・「閉」に使用します。
左に回すと「開」、右に回すと「閉」になります。

排水せん

ドレン口

漏水センサー
万一の漏水時に水漏れを検知し、ブザーでお知らせします。タンクへの給水を止めます。（屋内型のみ）

排水エルボ

5 cm以上

排水溝

水側バルブ
左に回すと「開」、右に回すと「閉」になります。
（例：「O」…「開」
「S」…「閉」）

漏水センサー配管
（HE-37K2QKM
HE-46K2QTM）

各部の名前〈台所・増設リモコン〉

台所・増設リモコン（操作部）

画面表示部 工場出荷時、表示節電は「入」になっています。
約1分後にバックライトが暗くなります。
表示節電を「切」にしたいとき（☞41ページ）

▽・△スイッチ
選んだ設定の内容を変更します。

スピーカー

メニュー　▽　△　確定

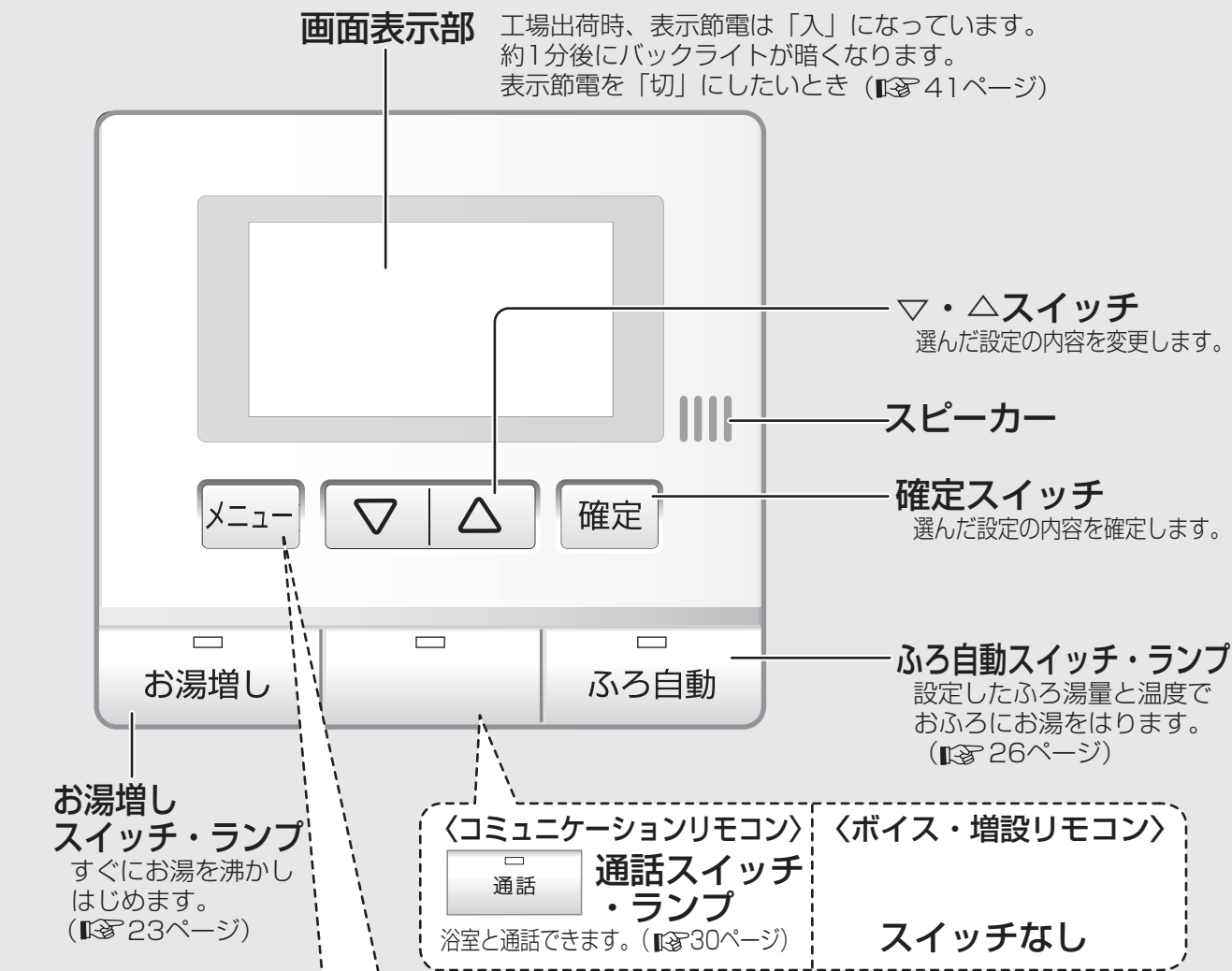
確定スイッチ
選んだ設定の内容を確定します。

お湯増し　　ふろ自動

ふろ自動スイッチ・ランプ
設定したふろ湯量と温度でおふろにお湯をはります。
（☞26ページ）

お湯増しスイッチ・ランプ
すぐにお湯を沸かしはじめます。
（☞23ページ）

〈コミュニケーションリモコン〉
通話
通話スイッチ・ランプ
浴室と通話できます。（☞30ページ）

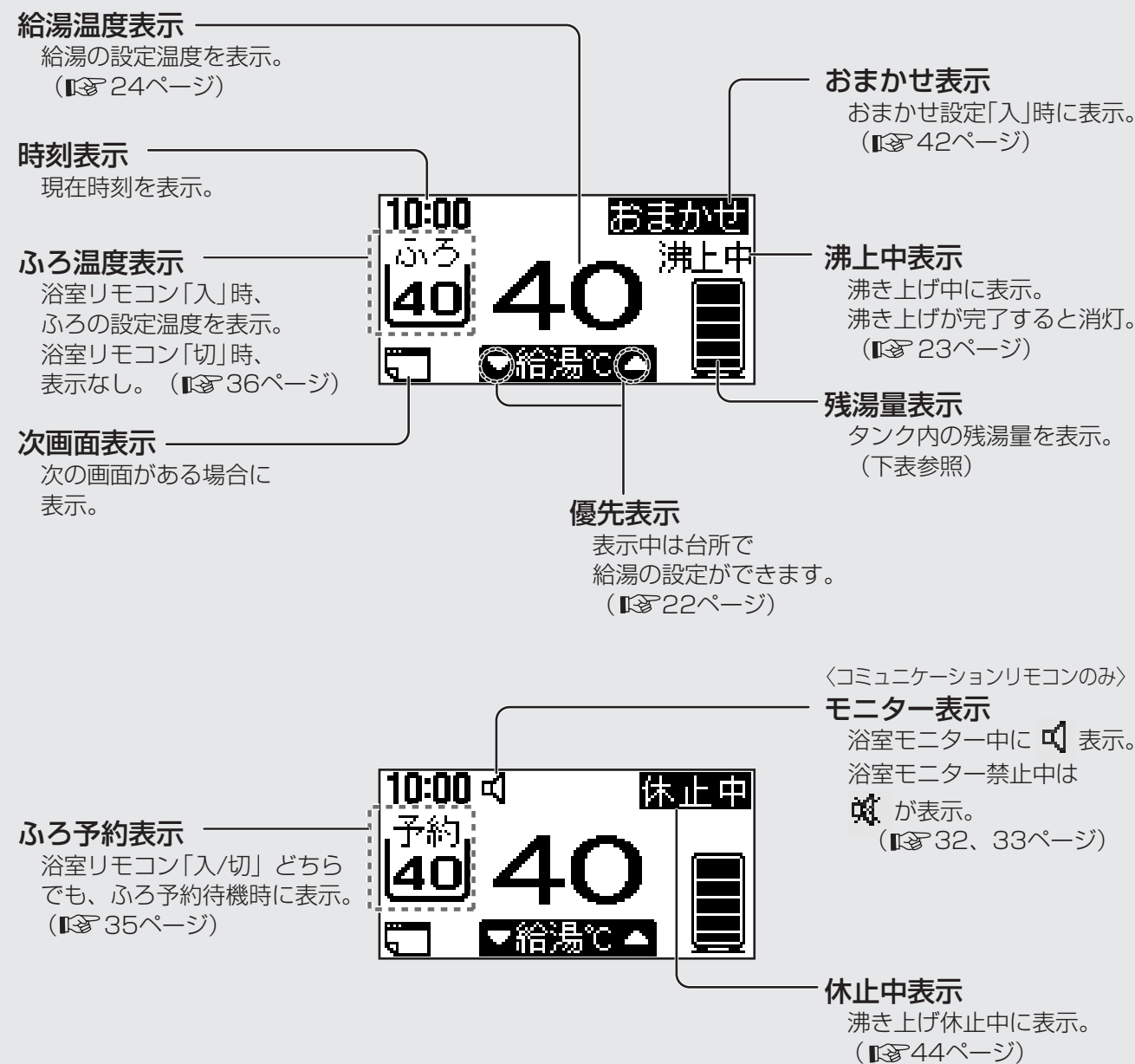
〈ボイス・増設リモコン〉
スイッチなし

メニュースイッチ

メニュー を押すごとに次の設定ができます。

※ボイスリモコンの場合、①浴室モニター設定がありません。

①浴室モニター設定	（☞32ページ）
②ふろ予約設定	（☞35ページ）
③使用湯量表示	（☞45ページ）
●前日の使用湯量	
●１週間の使用湯量	
●前日の使用パターン	
④リモコン設定	
●音声案内	（☞40ページ）
●案内音量	（☞40ページ）
●表示節電設定	（☞41ページ）
●給湯量メーター	（☞41ページ）
⑤沸き上げ設定	
●湯量設定	（☞42ページ）
●おまかせ設定	（☞42ページ）
●残湯量設定	（☞42ページ）
●沸き上げ休止	（☞44ページ）
●ひかえめ運転設定	（☞47ページ）
●日時設定	（☞21ページ）
⑥その他	
●空気抜き	（☞46ページ）
●OKモニター	（☞46ページ）
●サービス店TEL表示	（☞46ページ）

●上記メニュースイッチで設定しようとするメニューを通り越した場合、
再度、メニュースイッチを押し、画面と音声を確認しながら設定し直してください。

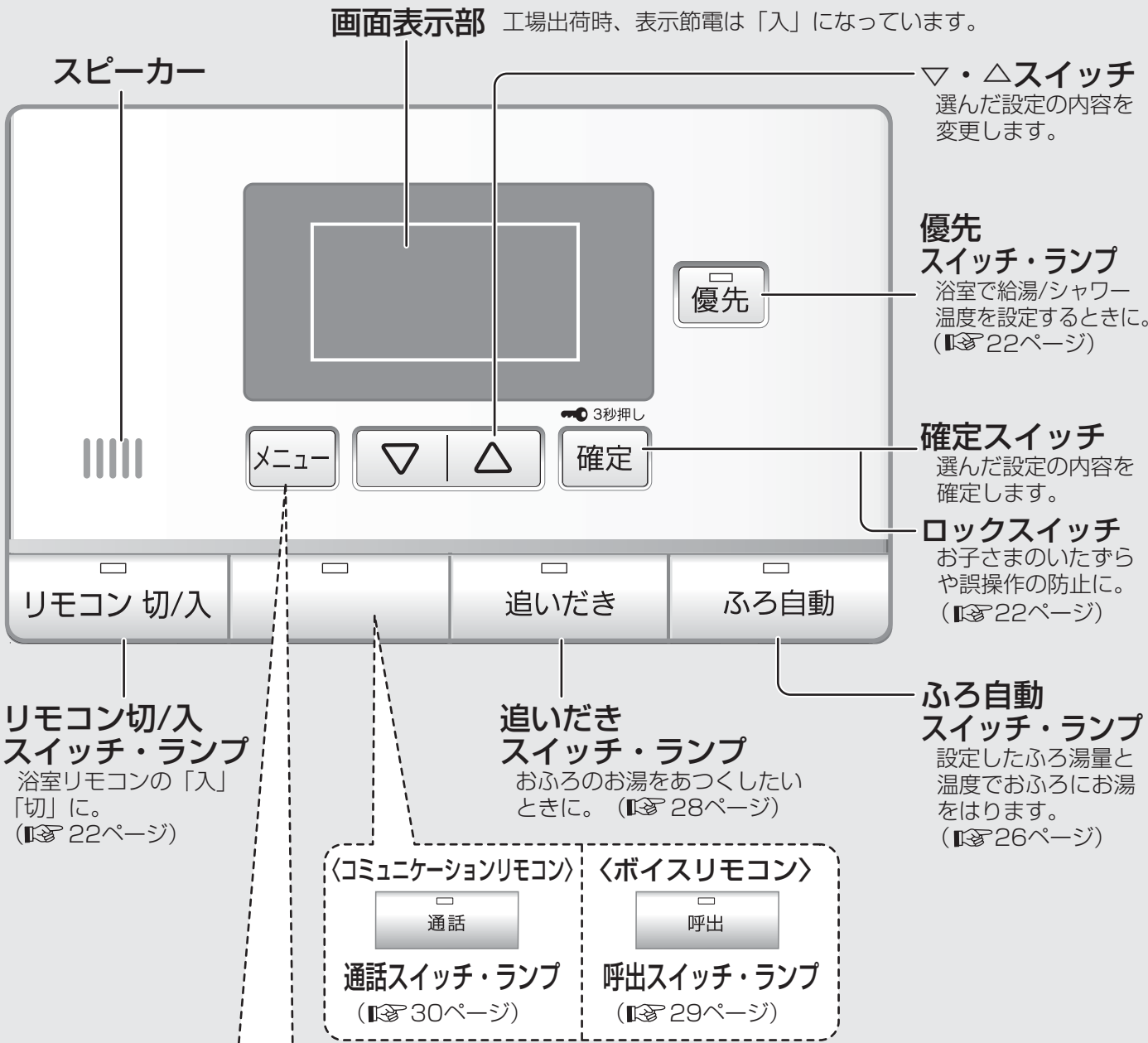
台所・増設リモコン（画面表示部）

●上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
●「給湯温度」「ふろ温度」などの数値は目安です。

残湯量表示

（単位：L）

品　番						
HE-37K2QK(M)	0以上～20未満	20以上～50未満	50以上～100未満	100以上～150未満	150以上～200未満	200以上～370以下
HE-46K2QT(M)	0以上～20未満	20以上～50未満	50以上～125未満	125以上～200未満	200以上～275未満	275以上～460以下

各部の名前〈浴室リモコン〉

浴室リモコン（操作部）

メニュースイッチ

メニュー を押すごとに次の設定ができます。

①ふろ温度設定　（☞36ページ）
②足し湯　（☞29ページ）
③ぬるめ　（☞28ページ）
④ふろ湯量設定　（☞37ページ）
⑤リモコン設定
- 音声案内　（☞40ページ）
- 案内音量　（☞40ページ）
- 表示節電設定　（☞41ページ）
- 給湯量メーター　（☞41ページ）
- 浴室モニター禁止　（☞33ページ）

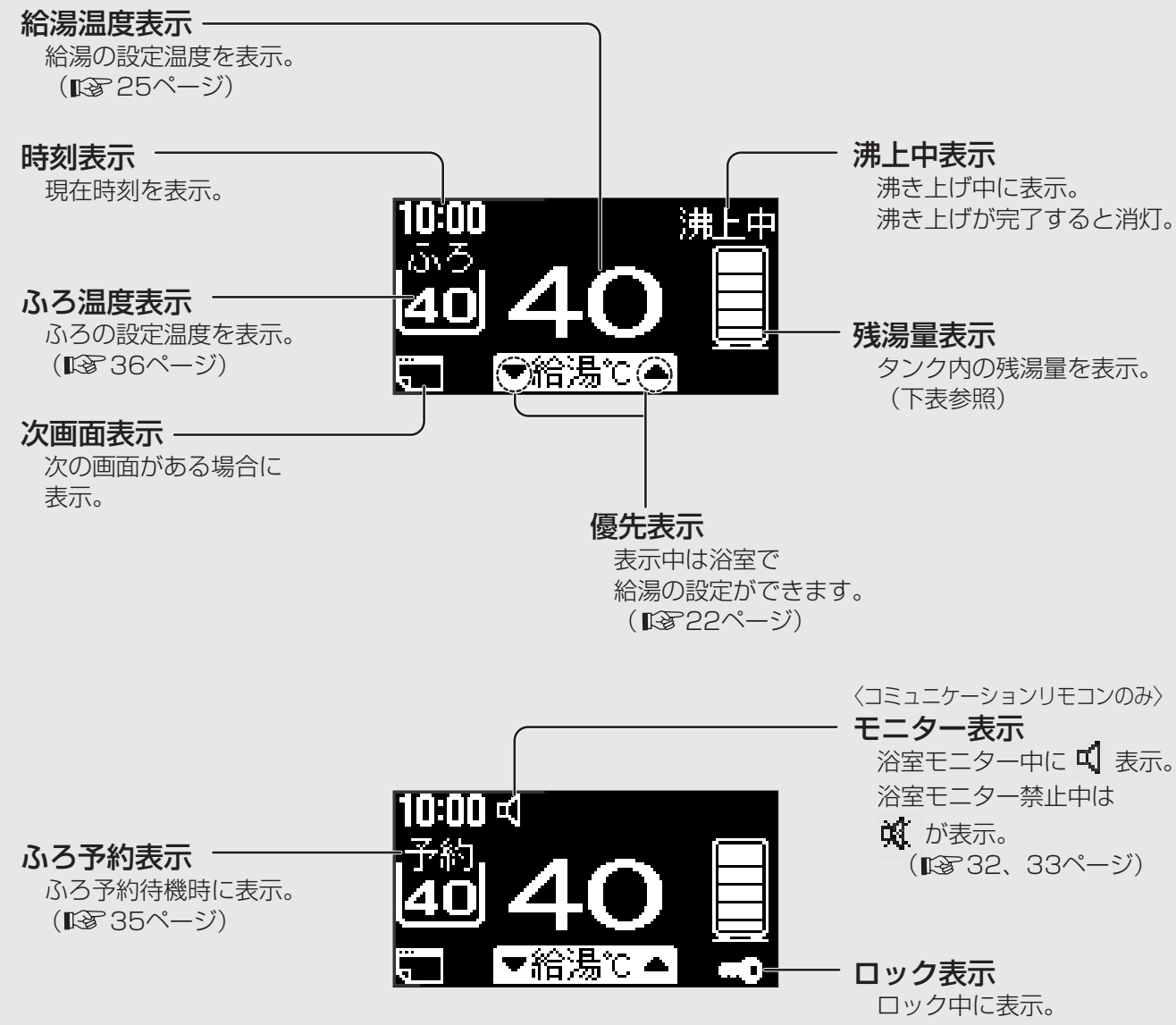
⑥ふろ設定
- ふろ保温時間（☞38ページ）
- 洗浄運転　（☞50ページ）
- 自動配管洗浄（☞39ページ）
- ふろ凍結予防設定（☞53ページ）

〈動画について〉
（☞41ページ）

●リモコンおよびお湯を使わずに約30分経過すると画面の表示が動画に変わります。

給湯 60℃

●上記メニュースイッチで設定しようとするメニューを通り越した場合、
再度、メニュースイッチを押し、画面と音声を確認しながら設定し直してください。

浴室リモコン（画面表示部）

●上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
●「給湯温度」「ふろ温度」などの数値は目安です。

残湯量表示

（単位：L）

品　番						
HE-37K2QK(M)	0以上～20未満	20以上～50未満	50以上～100未満	100以上～150未満	150以上～200未満	200以上～370以下
HE-46K2QT(M)	0以上～20未満	20以上～50未満	50以上～125未満	125以上～200未満	200以上～275未満	275以上～460以下

はじめてお使いになるとき

はじめてお使いになるときは販売店（工事店）に下記のことが実施されているかどうかご確認ください。

1 給水元せんを開く

2 排水せんを閉じる
- 右に回すと「閉」になります。

3 逃し弁レバーを上げる
- 約30～40分で貯湯ユニットが満水になります。
- ドレン口または排水配管から水が出始めたら、貯湯ユニットは満水です。
- 満水にしないと、給湯機の運転が停止します。

4 満水になったら逃し弁レバーを下げる

5 混合水せんのお湯側を開く
- 混合水せんから水が出ることを確認してください。（混合水せんの種類と操作方法は下図参照）

6 混合水せんのお湯側を閉じる

7 貯湯ユニットの水側バルブが開になっていることを確認する

8 ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を開ける
- 勢いよく水が出ることを確認する。
- 3分以上行ってください。

拡大図　（本体下部）
1 開　給水元せん
2 閉　排水せん
排水配管
排水エルボ

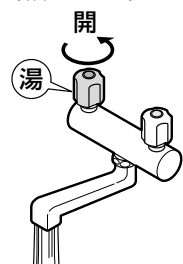
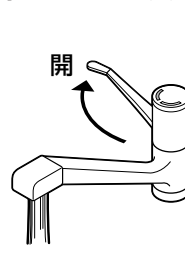
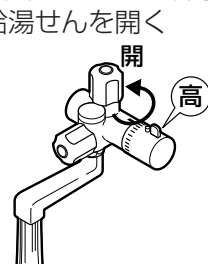
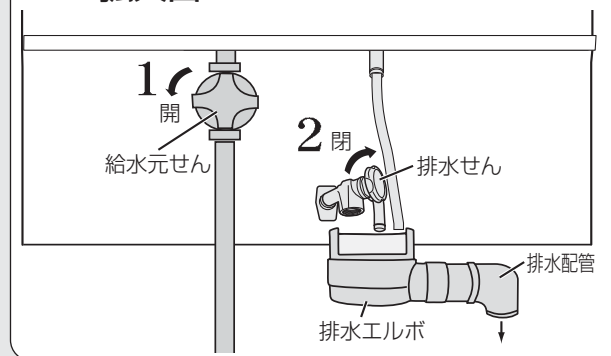
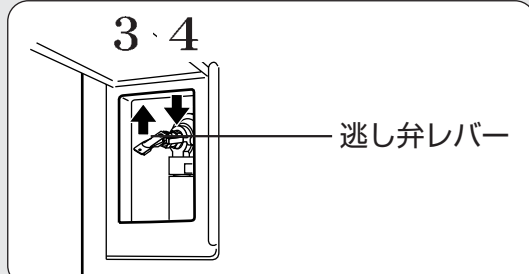
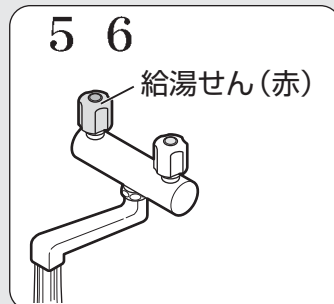
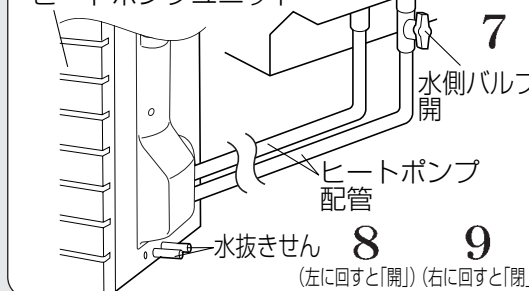
3・4　逃し弁レバー

5 6　給湯せん（赤）

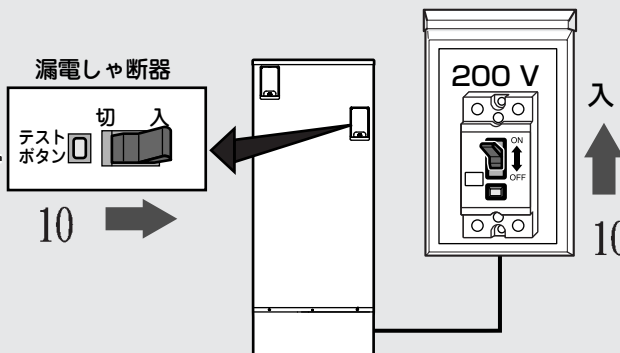
ヒートポンプユニット
7 水側バルブ 開
ヒートポンプ配管
水抜きせん 8 9
（左に回すと「開」）（右に回すと「閉」）

ヒートポンプ配管
水側バルブ
7
ドレン口
排水せん
排水エルボ
漏水センサー配管（HE-37K2QKM HE-46K2QTM）
排水配管
水抜きせん（2か所）

混合水せんの種類と操作方法

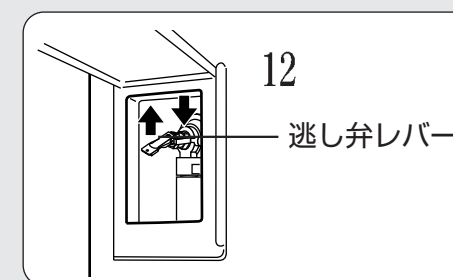
お湯の出し方は混合水せんのタイプにより異なります。

2バルブタイプ	シングルレバータイプ	サーモスタットタイプ
お湯側（給湯せん）を開く	お湯側にレバーを回す	湯温調節つまみを「高」側にして給湯せんを開く

9 ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を閉じる

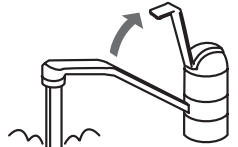
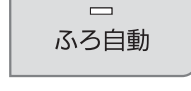
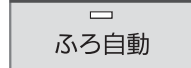
10 配線用しゃ断器（ブレーカー）および貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にする
- 漏電しゃ断器の操作ふたを閉じてください。

漏電しゃ断器
テストボタン　切　入
10

11 空気抜き運転をする
- 台所リモコンの メニュー を6回（5回）[※1]押し、その他の項目から、「空気抜き」を選んで空気抜き運転をする。（詳細は ☞ 46ページ）

※1（　）内はボイスリモコンの場合

12 空気抜き運転終了後、本体（タンク）の逃し弁レバーを上げ、タンク内の空気を取りのぞく
- ドレン口から空気が出なくなったら、逃し弁レバーを下げてください。
- 逃し弁点検ふたを閉じてください。

12　逃し弁レバー

13 凍結予防ヒーターに通電する（冬期）

タンクの水が全量沸き上がるのは翌朝です

お知らせ
- 貯湯ユニットが満水でなかったり、ヒートポンプ配管に空気がまじっていると給湯機の運転が停止します。
- リモコンに「試運転ナビ」が表示されたときは、販売店（工事店）にご連絡ください。

●浴室リモコンで下記の操作をするときは、浴室リモコンを「入」にしておいてください。
●各スイッチ操作は15秒以内に行ってください。押さない場合は15秒後に自動的に確定します。

台所・洗面所でお湯を使う

・・☞24ページ

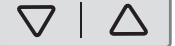
1 台所優先を確認する

優先表示（☞22ページ）

表示されていないとき
➡ 浴室リモコンの優先を取り消す

2 ▽ | △ で温度を設定する

給湯温度

3 給湯せんを開ける

おふろにお湯をはる

・・☞26、34、36〜37ページ

※浴そうのせん・ふたをしておく。
※前回と同じふろ温度設定、湯量設定の場合は、ふろ自動スイッチを押すだけで、お湯はりを開始します。
　台所リモコンでも通常のお湯はりはできます。
※ふろ温度、湯量の設定（下記手順1〜6）は浴室リモコンでしか設定できません。

1 メニュー を1回押す

2 ▽ | △ で ふろ温度を設定する

ふろ温度

3 確定 を押す

4 メニュー を4回押す

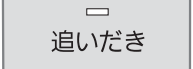
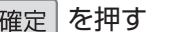
5 ▽ | △ で 湯量を設定する

ふろ湯量

6 確定 を押す

7 （通常のお湯はり）ふろ自動 を押す

（高速お湯はり）ふろ自動 を3秒間押す ※浴室リモコンのみ

設定した温度・湯量になると、自動的に停止します
➡ 自動保温・自動足し湯運転開始（☞27ページ）

〈コミュニケーションリモコンのみ〉通話（音量設定）のしかた

・・☞30〜31ページ

1 通話 を押す

メロディー終了後、ゆっくり話す
▼
約30秒後、自動的に通話状態が終了します

※通話をやめるときは、再度 通話 を押してください。

〈通話の音量設定〉
通話ランプ点灯中に（通話）
▽ | △ を押す

浴室でお湯・シャワーを使う

・・☞25ページ

1 優先 を押す

優先表示（☞22ページ）

2 ▽ | △ で 温度を設定する

給湯温度

3 給湯せんを開く

入浴中に湯かげんを調節する

・・☞28ページ

あつくするとき

1 追いだき を押す

途中で止めたいとき
➡ 再度 追いだき を押す

ぬるくするとき

1 メニュー を3回押す

2 確定 を押す ➡ 約10 L水を足します

途中で止めたいとき
➡ 確定 を押す

※追いだきランプ、リモコンの表示部に「残り湯少です。」が点滅するときは、タンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。
お湯増し を押してください。翌日以降も湯切れする場合は残湯量設定を「多め」にしてください。
（☞23、42〜43ページ）

入浴中に湯量を多くする

・・☞29ページ

1 メニュー を2回押す

2 確定 を押す ➡ 約20 L足し湯します

途中で止めたいとき
➡ 再度 確定 を押す

〈コミュニケーションリモコンのみ〉浴室の音声をモニターする

・・☞32〜33ページ

音声をモニターするとき

1 メニュー を押す　2 確定 を押す　3 ▽ | △ で音量を設定する

➡ 台所で浴室の様子を音でモニターできます

音声のモニターを禁止するとき

1 メニュー を5回押す

2 ▽ | △ で「浴室モニター禁止」に設定する

3 確定 を押す

4 ▽ | △ で「禁止する」に設定する

5 確定 を押す

➡ 台所で浴室の音声をモニターできなくなります

使用上のお願いとお知らせ

■リモコンの日時が正しく表示しているかを確認してください。

●初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時刻表示が点滅し、ブザーが鳴る場合があります。

その場合、「日時を合わせる」（☞ 21ページ）にしたがって日時を設定してください。

●万一日時が大幅にずれていますと、思わぬ電気代がかかります。

※正しく日時を合わせても大幅に日時がずれてくるときは、販売店にご相談ください。

■湯切れにご注意ください。

●沸き上げ湯量の設定によっては、お湯の使用量が多いと湯切れすることがあります。

- シャワーはこまめに止めてください。
- 台所での流し洗いはぬるめの温度で使用してください。
- 残湯量表示で湯量を確認してください。
  残湯量が少ないと湯切れする場合があります。
- 湯切れした場合は、お湯増し を押すとお湯を沸かし始めます。（☞ 23ページ）

■タオル、浴そうなどが青くなることがあります

参考：社団法人　日本銅センター発行「銅と衛生」

使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがあります。これは、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応しておこるもので、人体には害はありません。

青い汚れは給湯機の使い始めの時期に発生しやすく、時間経過とともに発生しにくくなります。

●**タオルや布の場合**
70～80 ℃のお湯に食酢を混ぜて10～15 %溶液を作り、浸漬すると脱色します。

●**浴そうの場合**
市販の浴室用洗剤でこまめに掃除してください。汚れを放置しますと取れにくくなります。汚れが取れにくい場合は、油汚れ専用洗剤をお使いください。汚れがひどいときは、洗剤をつけ数分間放置すると効果的です。使用後はすぐに水で十分に洗い流してください。

■入浴剤などについて

次のような入浴剤などは使用しないでください。（機器故障の原因）

●生薬（葉、茎、その他固形のもの）
●ミルク成分配合
●異種の入浴剤を同時に混ぜたもの
●浴そう内でのせっけんの使用

※**硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤は、それらの注意書をよく読んで、機器に影響のないものを使用してください。**

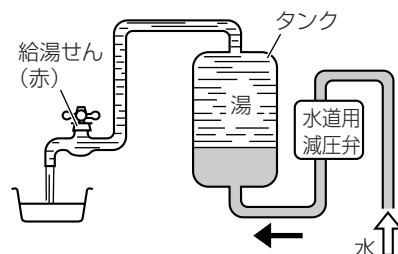
■リモコンの「残湯量表示」にご注意ください。

●リモコンの「残湯量表示」が下図のようになっていると使用できるお湯の量がわずかになっています。（☞ 13ページ）

■お湯を使う前に

やけど防止のため、混合水せんの湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯せんを開き、お湯をお使いください。

■お湯が出るしくみ

●貯湯ユニットのタンクは、水道用減圧弁で一定の水圧に調整され、常に満水状態になります。
●給湯せん（赤）を開くと、タンク下部の給水口より自動的に給水され、タンク内のお湯は水道水の圧力で押し出されます。

日時を合わせる

工場出荷時にリモコンの日時を合わせてありますが、大幅にずれている場合は、思わぬ電気料金がかかることがありますので、次の手順で「日時」を合わせてください。

台所リモコンで日時を合わせると、浴室リモコンにも反映されます。

＜台所リモコン＞

1 台所リモコンの メニュー を5回（4回）[※1] 押す

※1（　）内はボイスリモコンの場合

「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽｜△ で「日時設定」を選び 確定 を押す

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽｜△ で「年、月、日」を合わせ、確定 を押す

「年を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

「月を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

「日を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

●それぞれ合わせた後に確定を押さないと次に進みません。

4 ▽｜△ で「現在時刻」を合わせる

「現在時刻を三角スイッチで合わせてください」

「よろしければ確定スイッチを押してください」

●1回押すと1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。
●確定 を押さなかった場合、約1分後にその時刻表示がセットされます。

5 確定 を押す

●日時設定はご使用に応じた正しい電力料金算定に必要です。
●昼の12時は12：00、夜の12時は 0：00と表示します。
●停電時でも再設定の必要はありません。（通電のない場合でも、約5年間記憶しています。）
●リモコンの時計表示部が点滅しているときは、台所リモコンの 確定 を押してください。（☞ 62ページ）

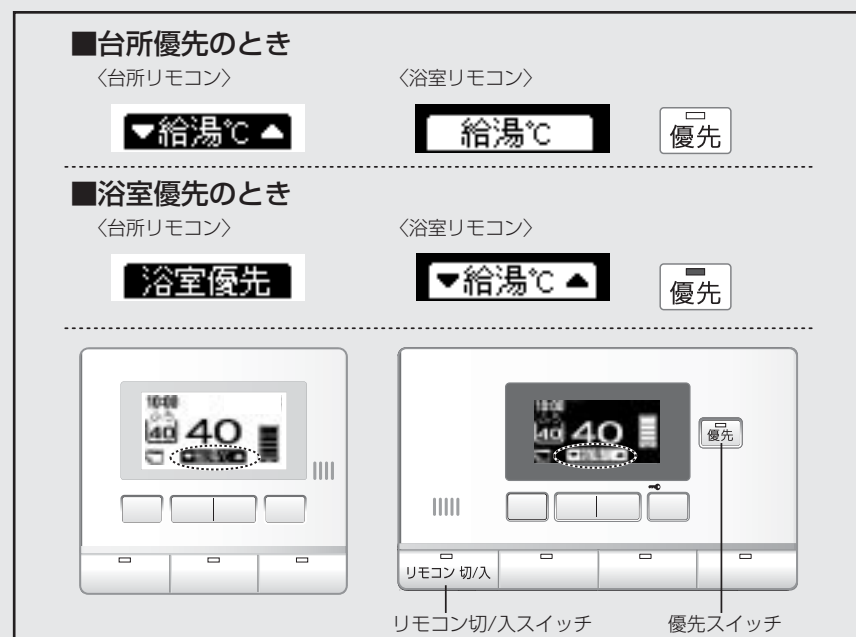
知っておいてください

給湯温度の優先設定について

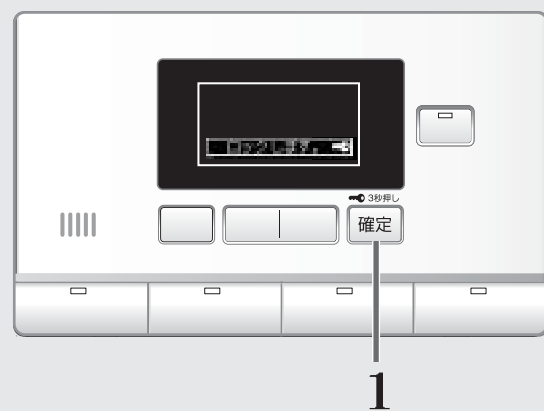
■優先表示が出ているリモコンで給湯温度の設定ができます。
浴室でお湯を使用するときは、浴室リモコンの 優先 を押し、浴室優先にしてください。
台所優先のまま浴室でお湯を使用すると、給湯温度を高く設定されたときにやけど等の事故につながるおそれがあります。
優先表示を変更すると、優先表示しているリモコンの給湯温度になります。

●優先設定するときは
⇒浴室リモコンを「入」にして行ってください。

● 優先 は
⇒押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

●▽△の表示が出ているリモコンが優先です。給湯温度の変更ができます。

ロックについて

■お子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、ロックをかけることができます。
（ロック中でもリモコン、ふろ自動、追いだきの「切」と 通話 操作はできます。）
浴室リモコンが「切」でも「入」でもロックできます。

<浴室リモコン>

1 確定 を3秒間押す

●♪「ピッ」と音が鳴る。
●🔑が表示。

■ロックを取り消したいとき

確定 を再度3秒間押す

●♪「ポロロ」と音が鳴る。
●🔑が消灯。

浴室リモコンの切／入スイッチについて

■浴室リモコンで操作するときは「入」にしてください。「入」にするとランプが点灯します。
■ロックしたまま浴室リモコンを「切」にすると 🔑 だけが表示されます。
ただし、台所リモコンの給湯／シャワー温度の設定が60 ℃の場合、右記画面が表示されます。

■台所リモコンの ふろ自動 を押すと、浴室リモコンが自動的に「入」になり、表示が点灯します。

使い始めの沸き上げについて

● 工場出荷時の沸き上げ設定は、湯量設定「10」、おまかせ設定「切」、残湯量設定「多め」に設定されています。お湯切れを防止するために、昼間5時間の沸き上げを行う設定になっています。（☞42ページ）

この設定では、
①お湯を一定量以上使った場合は夜間時間帯以外でも「沸き増し」を行います。

●午後5時までは残湯量表示が になると自動的に「沸き増し」を行います。

●午後5時からは残湯量表示が でも自動的に「沸き増し」を行う場合があります。

②残湯量表示が になると自動的に「沸き増し」を行い、湯切れを防止します。

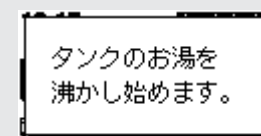
●沸き上げ設定は変更することが出来ます。（☞42、43ページ）

急な来客などでお湯を沸かしたいとき

●急な来客などで湯量が不足しそうなときは お湯増し を押すとタンクのお湯を沸かし始めます。
24時間経過すると自動的に取り消されます。（切り忘れ防止のため）

<台所リモコン>

1 お湯増し を押す

●お湯増しランプ点灯。
●♪「ピポ」
●沸上中表示点灯。

■取り消したいとき

再度 お湯増し を押す

●♪「ポロロ」
●沸上中表示消灯。

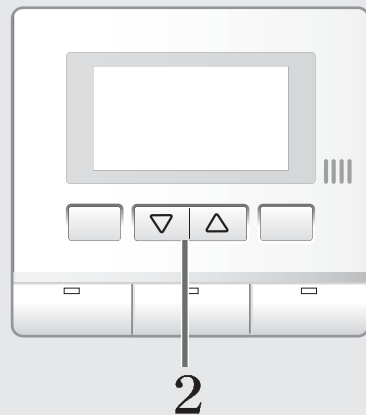
※ 沸き上げ設定が湯量設定「5」以下で残湯量設定「なし」のときでもお湯を沸かします。（☞ 42ページ）

● **沸き上げ時間の目安**
外気温7 ℃、水温9 ℃のとき、50 Lの水を80 ℃に沸かすのに370 Lタイプは約60分、460 Lタイプは約45分かかります。

台所・洗面所でお湯を使う

<台所リモコン>

1 台所優先を確認する

優先表示（☞22ページ）

●優先表示が消えているときは

➡ 浴室リモコンの 優先 を押す。

2 〈給湯温度を変更する場合〉 ▽|△ で温度を設定する

●台所優先になっていないときは、ブザーと表示でお知らせします。

● ▽|△ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、60 ℃に変わります。

給湯温度

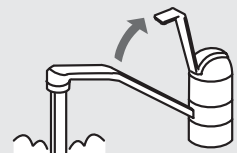
◆温度の調節範囲

(℃)

水	32	35	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	60
	低温		1 ℃きざみで設定できます										高温

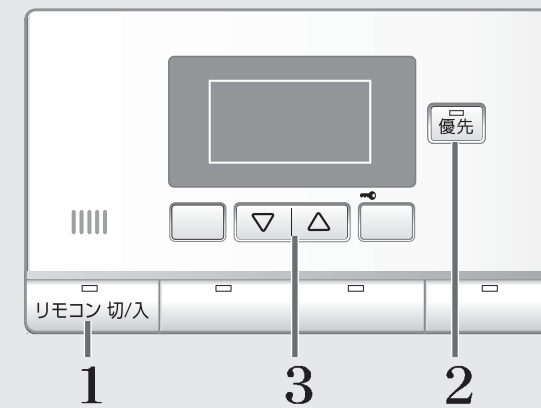
●60 ℃に設定した場合

「蛇口、シャワーからあついお湯が出ます、ご注意ください」

3 給湯せんを開ける

● サーモスタットタイプの混合水せんをご使用の場合は、リモコンの温度設定を使用されるお湯の温度より約10 ℃以上高い温度に設定してください。

● 優先表示または優先ランプが点灯しているリモコンで給湯温度を変更できます。
  「優先設定について」（☞22ページ）
● 前回使用時と同じ温度で使用するときは、温度の設定をしなおす必要はありません。
● 給湯温度の表示は目安の温度です。蛇口、シャワーなどの湯温とは多少異なる場合があります。
● 水せんのタイプによっては、蛇口いっぱい開いても、蛇口から出るお湯の量が少なくなる場合があります。その時はお湯の温度設定を60 ℃にし、水と混合してご使用ください。
● 浴そうへのお湯はり中は、蛇口、シャワーから出るお湯の量が少なくなる場合があります。

浴室でお湯・シャワーを使う

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 を押す

●リモコン切/入ランプ点灯。

2 優先 を押す

●優先ランプ点灯。

●優先表示点灯。

優先表示（☞22ページ）

3 〈給湯温度を変更する場合〉 ▽|△ で温度を設定する

●浴室優先になっていないときは、ブザーと表示でお知らせします。

● ▽|△ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、60 ℃に変わります。

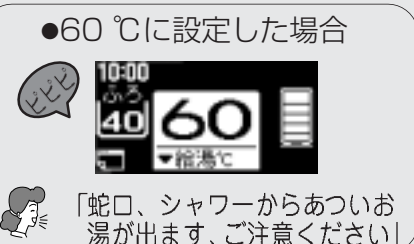
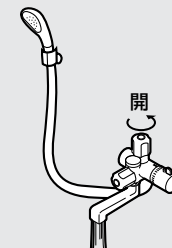
給湯温度

◆温度の調節範囲

(℃)

水	32	35	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	60
	低温		1 ℃きざみで設定できます										高温

●60 ℃に設定した場合

「蛇口、シャワーからあついお湯が出ます、ご注意ください」

4 給湯せんを開ける

● 浴室でお湯・シャワーを使う場合、必ず浴室リモコンの 優先 を押し、優先ランプを点灯させ、浴室優先にしてから使用してください。台所優先になっていると台所リモコンで設定した温度のお湯が出るため、やけどのおそれがあります。（☞22ページ）
  例えば、台所優先のまま浴室でお湯を使用中、他の人が台所リモコンで給湯温度を上げた場合、浴室の給湯温度も自動的に上がります。
● その他の「お願い」「お知らせ」は24ページをご参照ください。

お湯はりをする

<浴室リモコン>

<台所リモコン>

1 浴そうのせんをして ふたをする

2 浴室リモコンの場合

［リモコン 切/入］を押す

- リモコン切/入ランプ点灯。

3 ［ふろ自動］を押す

- ふろ自動ランプ点灯。
- ふろ温度・湯量を確認する。（変更する場合☞ 36、37ページ）

お湯はり開始

■お湯はり完了の少し前に

●♪（メロディー） 「もうすぐおふろが沸きます」

お湯はり中

■お湯はり完了すると

●♪（メロディー） 「おふろが沸きました」

お湯はり完了

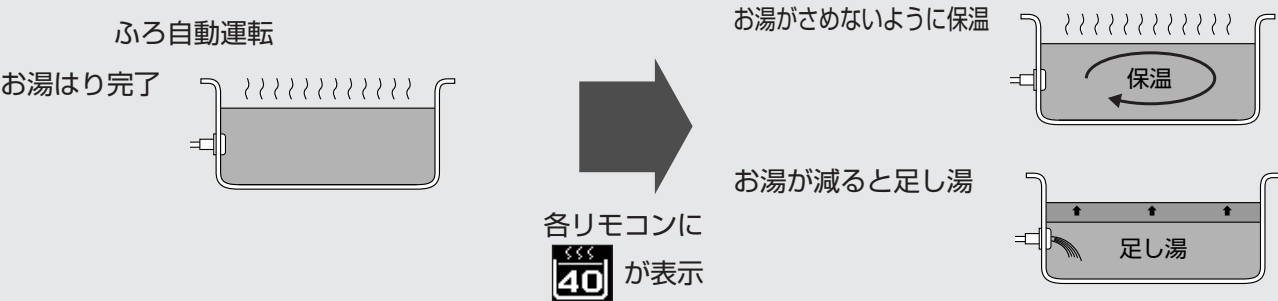
●各リモコンに［40］が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

●お湯はり完了前後、残湯量が少なくなった場合や湯温が低くなった場合、「沸上中」が表示し、沸き上げる場合があります。

- 浴そうのお湯を排水するときは運転を停止させてください。むだなお湯はりを防ぐためです。
- お湯はり中に［ふろ自動］の「入」、「切」を行うと、ふろの湯量（水位）が設定よりも高くなったり、ふろの温度が低くなることがあります。

- 浴そうを2階に設置する場合は、お湯はり時間が長くなりますのでふろ予約をおすすめします。
- 台所リモコンまたは浴室リモコンの残湯量が［ ］～［ ］のときにふろ自動運転をすると、ふろの温度が設定よりも低くなったり、湯切れしたりすることがあります。
- ご使用条件により、お湯はり完了予告時間は変わります。また、音声でお知らせしないことがあります。（☞ 63ページ）
- お湯はり中、湯はり、停止を繰り返しますが、異常ではありません。
- ふろ温度の表示は目安の温度です。ふろ配管の長さや設置条件により多少異なる場合があります。

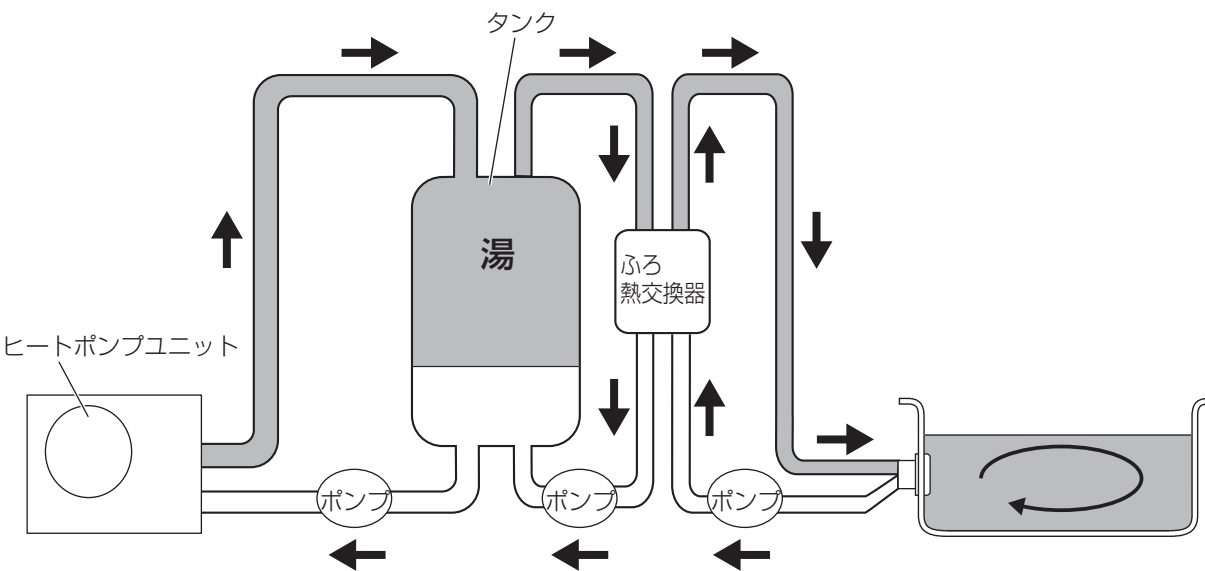
お湯はりが完了すると

お湯はりが完了すると、自動保温・自動足し湯をはじめます。

●ふろ自動運転は、お湯はり開始から1～6時間継続されます。

➡ 保温時間は変更できます。（☞ 38ページ）
ふろ自動運転が終了するとふろ自動ランプと［40］表示が消え、自動保温、自動足し湯を行いません。

➡ **ふろ自動運転を続けたいときは再度［ふろ自動］を押してください。**

■ふろ自動運転を途中で止めるとき ➡ 再度［ふろ自動］を押す

■保温、追いだきのしくみ

●タンク内のお湯を使い、熱交換器で浴そうのお湯を温めます。

- **保温中にふろ接続アダプター（循環口）から設定温度より高い温度のお湯が出る場合がありますので、ふろ接続アダプターから離れてください。**
- 浴そうの水を排水するときは、必ず運転を停止させてください。

- リモコンの表示部に「残り湯少です。」が点滅しているときは、タンクのお湯が少ないため、保温はしません。
- 保温中は水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

湯かげんの調節をする

ぬるくしたいとき

1 リモコン 切/入 を押す
● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー を3回押す

「水を足します、確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

■途中で止めたいとき…再度 確定 を押す

あつくしたいとき

1 リモコン 切/入 を押す
● リモコン切/入ランプ点灯。

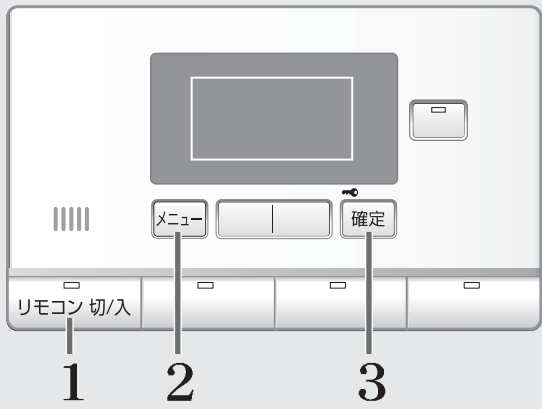
2 追いだき を押す
● 追いだきランプ点灯。
● ふろ温度と追いだき表示が交互に表示。
● おふろのお湯を循環させて、お湯を暖めます。
● おふろの湯温を設定温度より約2 ℃あつくします。おふろの湯温が設定温度より低いときは、設定温度まであつくします。

■途中で止めたいとき…再度 を押す

● リモコンの表示部に「残り湯少です。」が点滅しているときは、タンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。 お湯増し を押してください。翌日以降も「残り湯少です。」の表示が点滅する場合は残湯量の設定を多めにしてください。（☞ 43ページ）
● **追いだきを行うと、ふろ接続アダプター（循環口）からは設定温度よりも高い温度のお湯が出てきます。ふろ接続アダプターから離れてください。**

お知らせ

● 追いだきはタンク内のお湯を使い、浴そうのお湯をあつくします。
● 追いだき開始後しばらくの間、配管内に残っているぬるい水が出てくる場合があります。
● 追いだきまたはぬるめ動作の完了および途中で止めた後も約20秒間お湯や水が出ますが、異常ではありません。
● ぬるめ運転後、30分間は保温を行いません。
● タンク内の湯温が低い場合、または浴そう内の湯温が低い場合は、追いだきが終了するまでの時間が長くなることや、途中で追いだきがいったん停止し、沸き上げをすることがあります。
● 浴そう内の水位がふろ循環アダプターより上の位置にないときは、追いだきは行いません。約7分後に追いだきランプが消灯します。

足し湯をする

1 リモコン 切/入 を押す
● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー を2回押す

「お湯を足します、確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

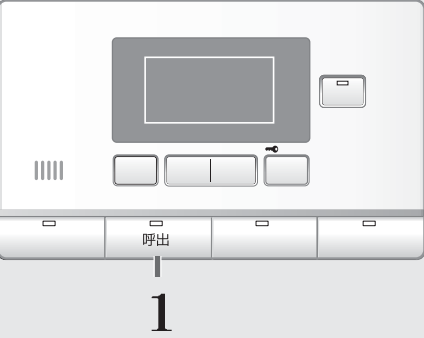
■途中で止めたいとき…再度 確定 を押す

● 足し湯を始めてしばらくの間、配管内に残ったぬるい水が出てくる場合があります。

浴室から呼び出す〈ボイスリモコンのみ〉

● **おふろで呼んでいることを台所リモコンからお知らせします。**
● **浴室リモコンの「切/入」にかかわらず設定できます。**

1 を押す
● 呼出ランプ点灯。

「おふろで呼んでいます」

ハンズフリー通話をする

- 浴室と台所の間で通話ができます。
- 浴室リモコンの「切」「入」にかかわらず通話できます。
- 相手の話が終わってから話してください。両方から同時に話すことはできません。
- を押せば、指を離したまま通話できます。

<台所リモコン>

<浴室リモコン>

1 通話 を押す

- 通話ランプ点灯。
- 呼び出しメロディーが鳴る。（ピンポンパンポン　ピンポンパンポン）
- メロディーが鳴っている間は通話できません。

2 メロディー終了後、ゆっくり話す

- リモコンに向かって、ゆっくり話をしてください。
- 通話音量は変更できます。（☞31ページ）

通話スイッチを押すと表示します。

受話（聞いている）時に表示します。
※受話中はこちら側からは話せません。

送話（話している）時に表示します。

3 約30秒後、自動的に通話状態が終了します

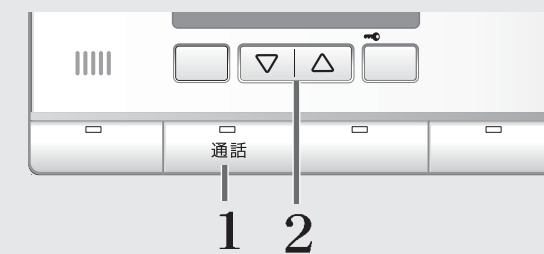
- 通話終了約5秒前に通話ランプ点滅。
- 通話ランプが消灯し、音でお知らせします。
- 再度通話をしたいときは
  通話 を押す

■途中で通話を止めたいとき…再度 通話 を押す

【通話の音量設定】

工場出荷時は音量「2」に設定しています。通話音量は台所リモコン、浴室リモコンで個別に設定できます。浴室リモコンの「切/入」にかかわらず音量調節できます。

<台所リモコン>

<浴室リモコン>

1 を押す

- 通話ランプ点灯。
- 呼び出しメロディーが鳴る。（ピンポンパンポン　ピンポンパンポン）

2 ▽ | △ で通話音量を設定する

- 音量は「3」「2」「1」の3段階の設定ができます。
- 通話中でも通話の音量を設定できます。

- スピーカーやマイクから20 cm以内に物を置かないでください。
  通話が途切れたりすることがあります。

うまく通話ができないときは

- 相手の話が終わらないうちに話すと、こちらの声が伝わらないことがありますので、相手の話が終わってから話してください。
- 通話のときは➡リモコンから約50 cmまでの距離で話してください。
  ➡メロディーや声でお知らせしているときは通話できません。
- 言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近づいて話してください。
- ハウリング（キーンなどの大きな音）を起こす場合
  ➡台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに発生することがあります。
  この場合、通話・浴室モニターの音量を下げてください。
- 機器の設置状況や使用環境（シャワー使用時など）により通話がうまくできない場合があります。このような場合は以下のようにしてください。
  ・相手の話が終わっても、シャワーやテレビの音が聞こえる場合は、通話 を押しながら話をしてください。（通話ランプが点滅します）
  ・話し中は、いったんシャワーを止めてください。

その他

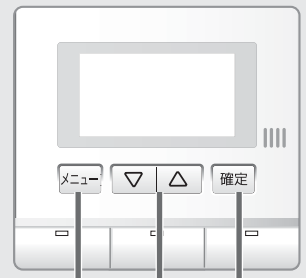
- お湯はり・追いだき・ぬるめ・足し湯中でも浴室のモニター・通話ができます。
- 浴室リモコンを「切」にしても、通話・浴室モニター状態は取り消されません。
- 通話中は音声で案内はしません。

次の場合は故障ではありません

- 使用環境・条件によっては、通話音声に雑音が混ざったり、一瞬途切れることがあります。
- 浴室モニターや通話中に「プッ」という音が鳴ることがあります。

モニターする

浴室モニターとは……台所で浴室の様子を音により確認する機能です。

<台所リモコン>

● 浴室リモコンの「切／入」にかかわらず浴室モニターができます。

1 メニュー を1回押す

「浴室モニターを始めます、確定スイッチを押してください」

2 確定 を押す

「音量を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ で音量を設定する

「よろしければ確定スイッチを押してください」

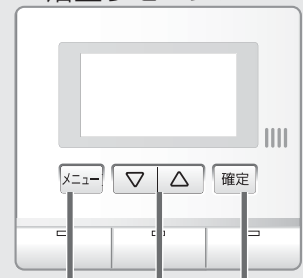
4 確定 を押す

モニター表示

● モニター表示点灯。（浴室リモコンにも点灯）
● 浴室の様子が聞こえます。
● 約60分後、自動的に「切」になります。
● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

音量を変更する

工場出荷時は音量「2」に設定しています。

<浴室リモコン>

1 メニュー を1回押す

「浴室モニターの項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽ | △ で「音量変更」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「音量を三角スイッチで合わせてください」

4

▽ | △ で音量を設定する

「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 確定 を押す

● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

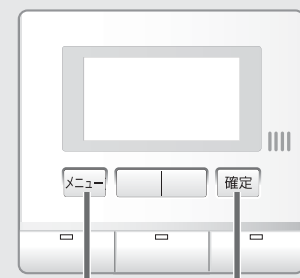
お知らせ

● 浴室モニター中または浴室モニター禁止中に通話したいときは 通話 を押してください。
● 浴室モニター中でも浴室モニターを禁止することはできます。
● 上記のほか、31ページのお知らせもあわせてお読みください。

モニターを停止する

モニター停止の設定を台所リモコンでできます。

<台所リモコン>

メニュー　確定

1　2

● 浴室リモコンの「切／入」にかかわらず浴室モニター停止ができます。

1 メニュー を1回押す

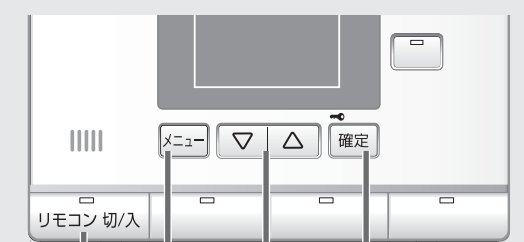
「浴室モニターの項目を三角スイッチで選んでください」

2 確定 を押す

● モニター表示消灯。
● 浴室モニターが停止されます。

モニターを禁止する

モニター禁止の設定を浴室リモコンでできます。

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 を押す

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー を5回押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」

3 ▽ | △ で「浴室モニター禁止」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 確定 を押す

「浴室モニターの設定を三角スイッチで選んでください」

5

▽ | △ で「禁止する」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 確定 を押す

モニター禁止表示

● モニター禁止表示点灯。（台所リモコンにも点灯）
● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。
● 約30分後、自動的に「切」になります。

高速お湯はりのしかた

<浴室リモコン>

- 高速お湯はりは通常のお湯はりより約3分早くお湯はりします。
- 浴そうに残り湯があると、あふれることがあります。
- 台所リモコンから高速お湯はりはできません。

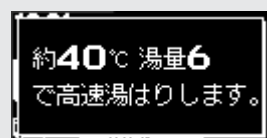
1 浴そうのせんをして ふたをする

- 残り湯がないことを確認。

2 [リモコン 切/入] を押す

- リモコン切/入ランプ点灯。

3 [ふろ自動] を約3秒間押す

- ふろ自動ランプ点灯。
- ふろ温度・湯量を確認する。(変更する場合☞36、37ページ)

お湯はり開始

■お湯はり完了の少し前に

●♪(メロディー) 「もうすぐおふろが沸きます」

お湯はり中

■お湯はり完了すると

●♪(メロディー) 「おふろが沸きました」

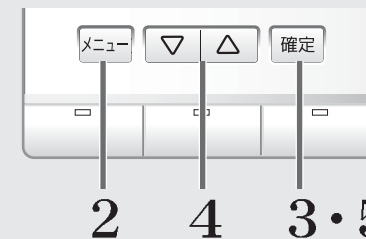
お湯はり完了

●各リモコンに [40] が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

- ふろ接続アダプターより上に残り湯がある場合、高速お湯はりをすると、高速お湯はりを取り消し、通常のお湯はりをします。
- その他の「お願い」「お知らせ」は26ページをご参照ください。

お湯はりの予約のしかた

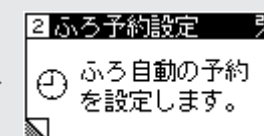
お湯はり完了時間の予約ができます。予約する前にリモコンの日時が合っているか確認してください。(☞21ページ)
高速お湯はりの予約はできません。

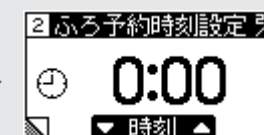
<台所リモコン>

1 浴そうのせんをして ふたをする

2 [メニュー] を2回(1回)押す ※1

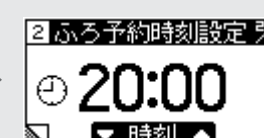
※1 ( )内はボイスリモコンの場合

ふろ予約設定 2/6
ふろ自動の予約を設定します。

「ふろ予約を設定します、確定スイッチを押してください」

3 [確定] を押す

「予約時刻を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

4 [▽|△] で ふろ予約時間を合わせる

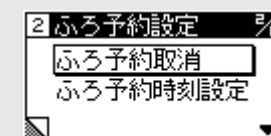
- 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合、予約時刻を合わせる必要はありません。

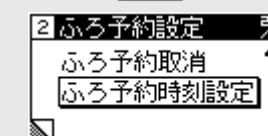
「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 [確定] を押す

- ふろ予約表示点灯。
- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

ふろ予約表示

■取り消したいとき(予約待機中)

手順2の操作後、[確定]を押す

■予約時刻を変更したいとき(予約待機中)

手順2の操作後、[▽]で「ふろ予約時刻設定」を選び、[確定]を押し、時刻を変更し、[確定]を押す

■予約運転中に運転を止めるとき

[ふろ自動] または [リモコン 切/入] を押す

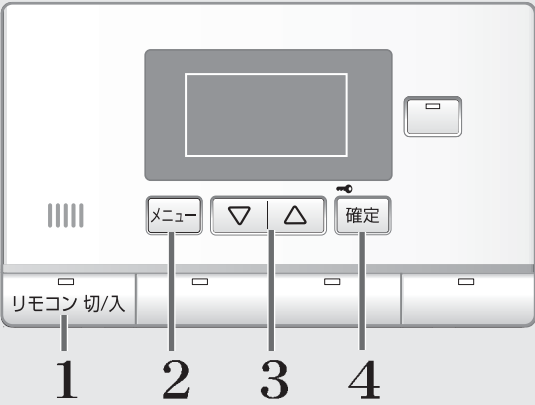
お願い

- ふろ湯量・温度を調節する場合は、浴室リモコンで行ってください。

- お湯はりの予約をするたびに予約操作が必要です。
- 予約時は予約時刻より早くお湯はり完了するようになっていますが、水圧等の条件によりお湯はりを完了する時刻は設定時刻に対して、多少前後します。

ふろ温度の設定

<浴室リモコン>

1　2　3　4

1 リモコン 切/入 **を押す**

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を1回押す**

「ふろ温度を三角スイッチで合わせてください」

ふろ温度

3 ▽|△ **で**
ふろ温度を設定する

● ▽|△ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、48 ℃に変わります。

「よろしければ確定スイッチを押してください」

◆ふろ温度の調節範囲

（℃）

水	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
	1 ℃きざみで設定できます												

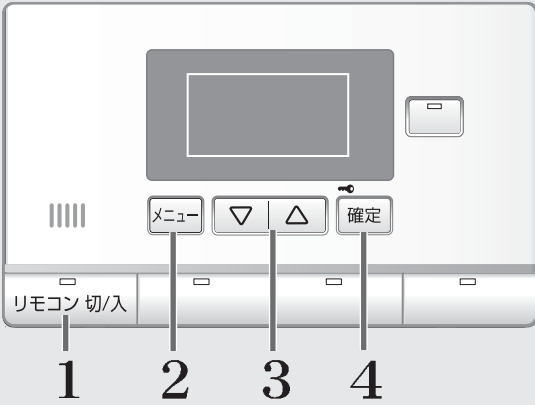
4 確定 **を押す**

● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

ふろ温度

● ふろ温度表示の数字は目安の表示です。浴そう内の温度とは多少異なる場合があります。

ふろ湯量（水位）の設定

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 **を押す**

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を4回押す**

「ふろ湯量を三角スイッチで合わせてください」

ふろ湯量

3 ▽|△ **で**
ふろ湯量を設定する

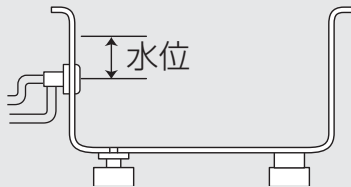
「よろしければ確定スイッチを押してください」

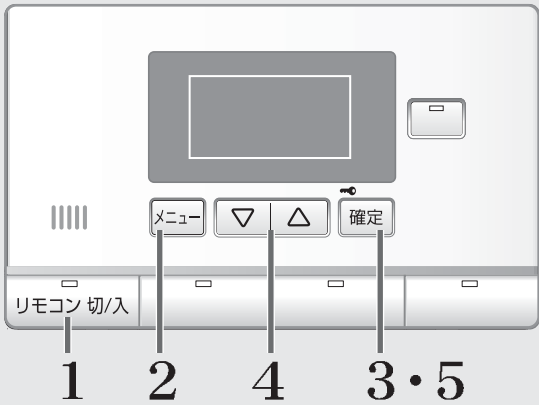
● リモコンの表示は下図のようになります。
1 ～ 10 （湯量は1～10まで設定することができます）

4 確定 **を押す**

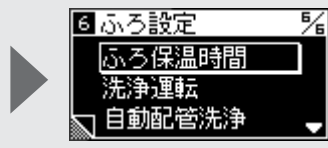
● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

● 「水位」は水面からふろアダプターの中心までの深さです。
　水位「1」で約10～13 cmで、以降約2.5 cmきざみで設定できます。
● 湯量11→15は △ を再度3秒間押してください。
● はじめてお使いになるときは、めやすの湯量を4に設定し、
　湯量が少ない場合：設定を大きくする
　湯量が多い場合　：設定を小さくする
● 保温中は、水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

水位

ふろ保温時間の設定

- ふろ保温時間とは ふろ自動 を押してからの保温時間です。
- 工場出荷時は6時間に設定されています。

1 リモコン 切/入 **を押す**

- リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を6回押す**

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

3 確定 **を押す**

- 「6」は保温時間が6時間を示します。

「ふろの保温時間を三角スイッチで合わせてください」

4 ▽|△ **で**
ふろ保温時間を合わせる

「よろしければ確定スイッチを押してください」

◆ふろ保温時間の調節範囲

(時間)

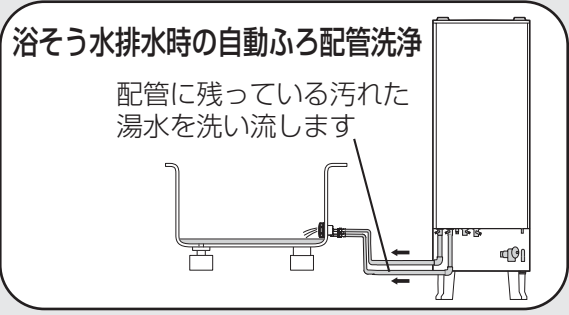
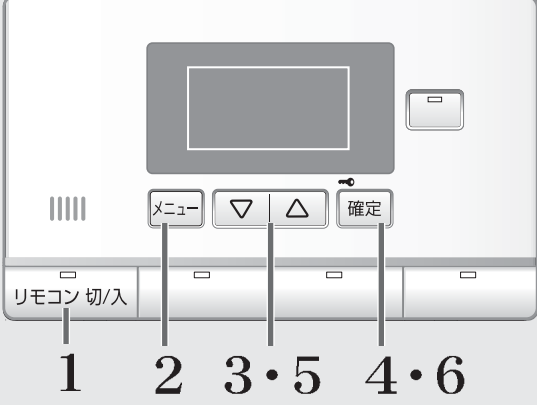
0	1	2	3	4	5	6
1時間きざみで設定できます						

5 確定 **を押す**

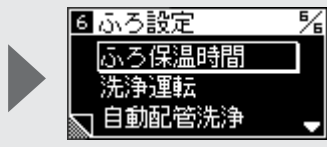
- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

- 保温時間を0時間に設定すると、ふろのお湯はりが完了した時点でふろ自動運転を停止し、自動保温、自動足し湯は行いません。

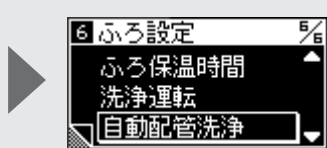
自動配管洗浄の設定

- 浴そうにお湯はりをする配管の洗浄を行います。
- 「配管洗浄」を「入」にすると、浴そうのお湯を排水するときに自動的に約10 Lのお湯を配管に流して、配管内の汚れた湯水を流し出します。
- 工場出荷時は「自動配管洗浄」は「切」になっています。

1 リモコン 切/入 **を押す**

- リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を6回押す**

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

3 ▽|△ **で**
「自動配管洗浄」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 確定 **を押す**

「配管の自動洗浄入/切を三角スイッチで選んでください」

5 ▽|△ **で**
「入」または「切」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 確定 **を押す**

- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

- 自動配管洗浄は配管内の汚れた湯水を流し出すものです。洗浄剤は不要ですが、約6か月ぐらい経過すると湯あかなどがたまってきますので、洗浄剤を用いた洗浄運転を行ってください。(☞50ページ)

リモコン設定

- 各設定は、台所リモコン、浴室リモコンのそれぞれで設定できます。
- 下記はコミュニケーション台所リモコンで説明しています。（　）内の回数はボイス台所リモコンの場合です。　浴室リモコンの場合は メニュー を5回押してください。
- 浴室リモコンは切/入スイッチ「入」時のみ設定できます。

音声案内の設定方法

工場出荷時は「音声で案内」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 確定 を押す

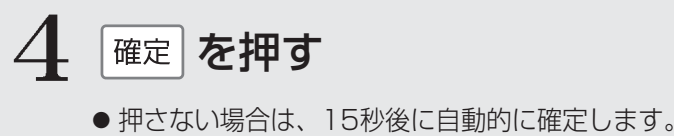
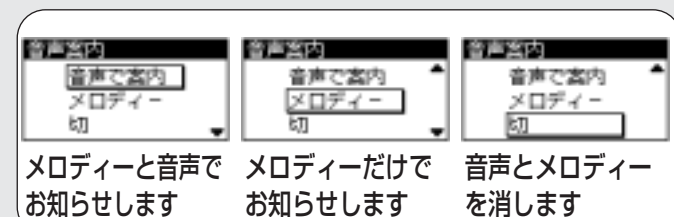
「音声案内の設定を三角スイッチで選んでください」

3 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」※「音声で案内」を選んだときのみ

メロディーと音声でお知らせします　メロディーだけでお知らせします　音声とメロディーを消します

4 確定 を押す

- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

案内音量の設定方法

工場出荷時は「音量2」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽ | △ で「案内音量」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「音声案内の音量を三角スイッチで合わせてください」

4 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

音量小　音量中　音量大

5 確定 を押す

- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

表示節電の設定方法

工場出荷時は「入」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽ | △ で「表示節電設定」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「表示の節電入/切を三角スイッチで選んでください」

4 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

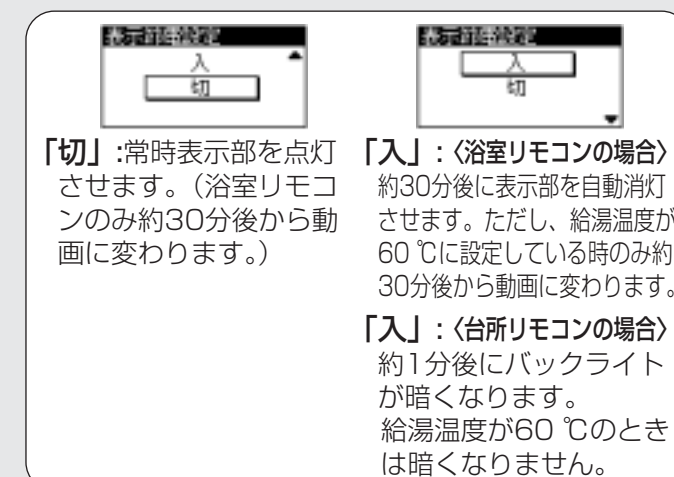
「よろしければ確定スイッチを押してください」

「切」:常時表示部を点灯させます。（浴室リモコンのみ約30分後から動画に変わります。）

「入」:〈浴室リモコンの場合〉約30分後に表示部を自動消灯させます。ただし、給湯温度が60 ℃に設定している時のみ約30分後から動画に変わります。

「入」:〈台所リモコンの場合〉約1分後にバックライトが暗くなります。給湯温度が60 ℃のときは暗くなりません。

5 確定 を押す

- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

給湯量メーターの設定方法

当日のお湯の使用量を知ることができます。工場出荷時は「入」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽ | △ で「給湯量メーター」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「給湯量メーターの入/切を三角スイッチで選んでください」

4 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

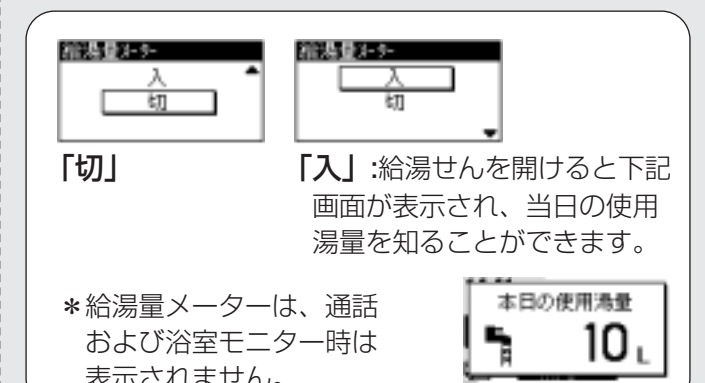
「よろしければ確定スイッチを押してください」

「切」

「入」:給湯せんを開けると下記画面が表示され、当日の使用湯量を知ることができます。

＊給湯量メーターは、通話および浴室モニター時は表示されません。

5 確定 を押す

- 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

リモコン設定（音声案内・案内音量・表示節電・給湯量メーター）

使いこなす

上手にお使いいただくために

沸き上げ設定について

● 工場出荷時の沸き上げ設定は、湯量設定「10」、おまかせ設定「切」、残湯量設定「多め」に設定されています。お湯切れを防止するために、昼間5時間の沸き上げを行う設定になっています。

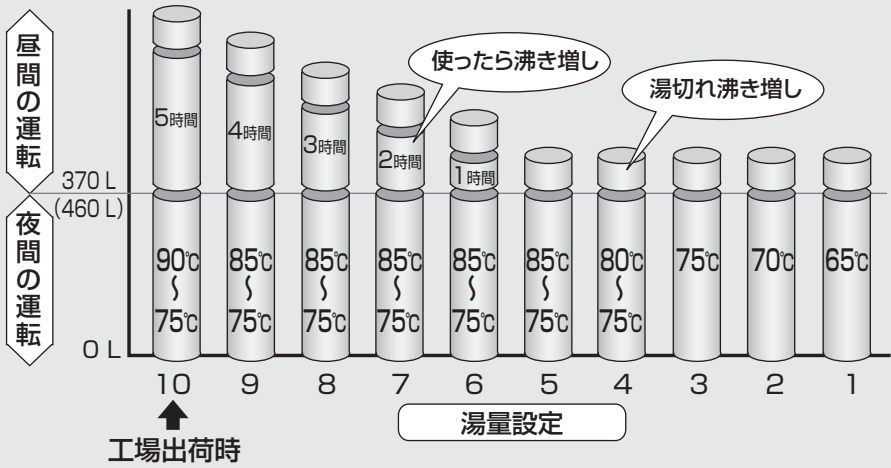
【湯量設定】

使ったら沸き増しとは

湯量設定が6～10の場合は、湯量を確保するため、お湯を使用したら沸き増しを行います。

湯切れ沸き増しとは

お湯が少なくなると沸き増しを行います。湯切れを防止できます。

- ふろ自動運転中はタンクにお湯があっても、ふろのお湯を保温するために沸き増しをすることがあります。

上手にお使いいただくために【湯量設定】

工場出荷時の湯量設定は最大の「10」に設定されています。設定を下げることにより、省エネになり、電気代も節約できます。ただし、お湯切れする場合もありますので、設定の下げ過ぎには注意してください。

例：夏期、浴そうにお湯はりをせず、シャワーのみ使用する場合は、湯量設定「1」がおすすめです。
〈40 ℃設定で、1日の給湯量が400 L未満の場合〉（使用湯量表示 ☞ 45ページ）

上手にお使いいただくために【おまかせ設定】

おまかせ設定を「入」にすると、日々のお湯の使用状況の変化を学習し、湯量設定を自動的にコントロールします。季節や毎日のお湯の使用量に応じて、必要な量だけお湯を沸き上げるので、むだが少なく、経済的です。
ただし、お湯の使用量が急に多くなった場合は、お湯切れする場合があります。

上手にお使いいただくために【残湯量設定】

残湯量設定は、急なお湯切れを防ぐため、タンクに常に残しておきたいお湯の量を設定するものです。設定量よりお湯が少なくなると、沸き増しを行い、お湯切れを防止します。工場出荷時は「多め」の設定になっていますので、お湯切れの心配がほとんどありません。「少なめ」の設定に変更すると経済的ですが、連続してお湯を使用すると、お湯切れする場合があります。「なし」設定にすると、最も経済的ですが、お湯の使用量が多いとお湯切れします。

■夜間時間帯のみ沸かしたい場合
⇒おまかせ設定「切」、湯量設定「5」以下、残湯量設定「なし」に設定してください。

■お湯が不足しそうな場合
⇒ [お湯増し] を押すとタンクのお湯を沸かし始めます。（☞ 23ページ）

沸き上げ設定を変更したいとき

<台所リモコン>

1 台所リモコンの [メニュー] を5回（4回）[※1] 押す

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

	【湯量設定】	【おまかせ設定】	【残湯量設定】
1	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定 おまかせ設定 残湯量設定	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定 おまかせ設定 残湯量設定	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定 おまかせ設定 残湯量設定

「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 [▽ | △] で変更したい「設定」を選ぶ

	【湯量設定】	【おまかせ設定】	【残湯量設定】
2	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定（選択） おまかせ設定 残湯量設定	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定 おまかせ設定（選択） 残湯量設定	5 沸き上げ設定 5/6 湯量設定 おまかせ設定 残湯量設定（選択）

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 [確定] を押す

	【湯量設定】	【おまかせ設定】	【残湯量設定】
3	湯量設定 10 ▼湯量	おまかせ設定 入 切（選択）	残湯量設定 多め（選択） 少なめ なし
音声	「湯量設定を三角スイッチで選んでください」	「おまかせ設定の入切を三角スイッチで選んでください」	「残湯量の設定を三角スイッチで選んでください」

4 [▽ | △] で設定を変更する

	【湯量設定】	【おまかせ設定】	【残湯量設定】
4	湯量設定 9 ▼湯量▲	おまかせ設定 入（選択） 切	残湯量設定 多め 少なめ（選択） なし

「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 [確定] を押す

● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

上手にお使いいただくために

沸き上げ休止の設定

■タンクにお湯を沸かさない期間を1～15日の間で設定できます。
外気温が低い場合は、沸き上げ休止の設定を行っていても、凍結予防のため、タンクのお湯を沸かすことがあります。

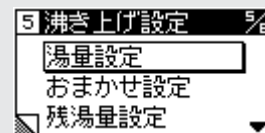
1 台所リモコンの メニュー を5回（4回）※1 押す

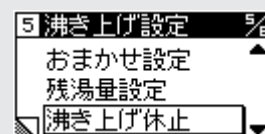
※1（ ）内はボイスリモコンの場合

5 沸き上げ設定 5/6
湯量設定
おまかせ設定
残湯量設定

「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

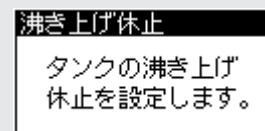
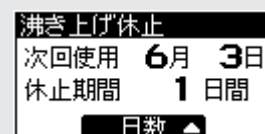
2 ▽｜△ で「沸き上げ休止」を選ぶ

5 沸き上げ設定 5/6
おまかせ設定
残湯量設定
沸き上げ休止

「よろしければ確定スイッチを押してください」

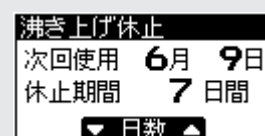
3 確定 を押す

沸き上げ休止
タンクの沸き上げ
休止を設定します。

「沸き上げ休止を設定します、確定スイッチを押してください」

4 確定 を押す

沸き上げ休止
次回使用 6月 3日
休止期間 1 日間
日数

「沸き上げ休止の期間を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

5 ▽｜△ で休止期間を合わせる

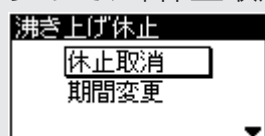
●沸き上げ休止が設定されます。
休止日数を設定してください。

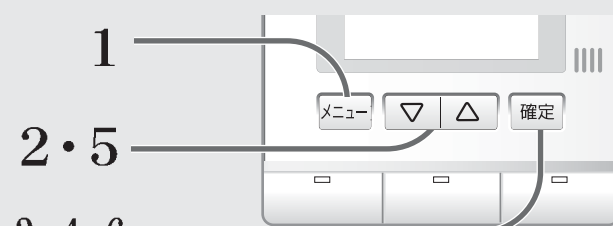
「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 確定 を押す

●休止中表示点灯。
●押さない場合は、15秒後に自動的に確定し、通常表示にもどります。

■取り消したいとき

休止中に1～3の操作をすると下記表示がでますので、「休止取消」を選び、確定 を押す

沸き上げ休止
休止取消
期間変更

●休止中に期間変更する場合は「期間変更」を選ぶ。

<台所リモコン>

使用湯量表示

■使用湯量・使用パターンを表示できます。節約の参考にしてください。

1 台所リモコンの メニュー を3回（2回）※1 押す

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

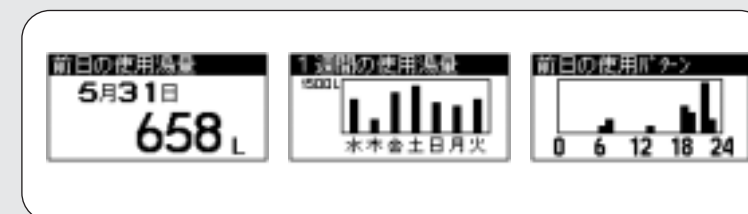
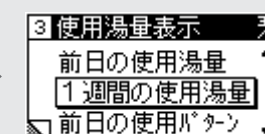
3 使用湯量表示 3/6
前日の使用湯量
1週間の使用湯量
前日の使用パターン

「使用湯量表示の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽｜△ で表示したい項目を選ぶ

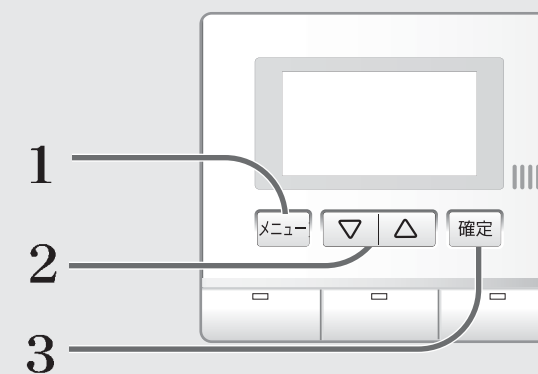
3 使用湯量表示 3/6
前日の使用湯量
1週間の使用湯量
前日の使用パターン

「よろしければ確定スイッチを押してください」

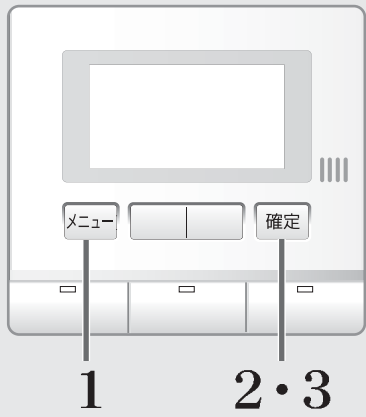
前日の使用湯量 5月31日 658 L ／ 1週間の使用湯量 1500L 水木金土日月火 ／ 前日の使用パターン 0 6 12 18 24

3 確定 を押す

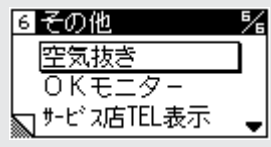
「終了するときは確定スイッチを、他の項目を見るときはメニュースイッチを押してください」

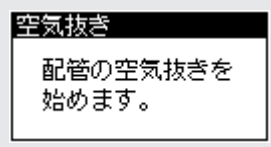
<台所リモコン>

上手にお使いいただくために
使いこなす

空気抜き運転をする

■長期間使用しないとき、水を抜いてください。
（☞54～57ページ）
再度使用するときに配管内の空気抜きが必要です。
（☞16～17ページ「はじめてお使いになるとき」に従ってください。）

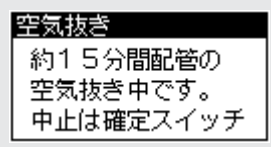
＜台所リモコン＞

1 メニュー を6回（5回）押す ※1

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

「項目を三角スイッチで選んでください」

2 確定 を押す

空気抜き
配管の空気抜きを始めます。

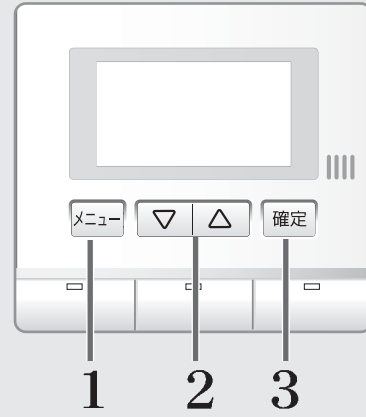
「配管の空気抜きを始めます、確定スイッチを押してください」

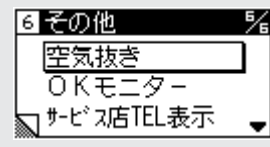
3 確定 を押す

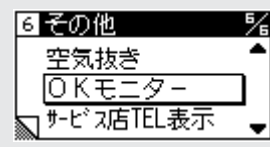
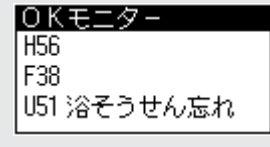
空気抜き
約15分間配管の空気抜き中です。中止は確定スイッチ

● 約15分で終了します。

OKモニター を確認する

■不具合が生じたとき、その原因 をエラーコードでお知らせします。

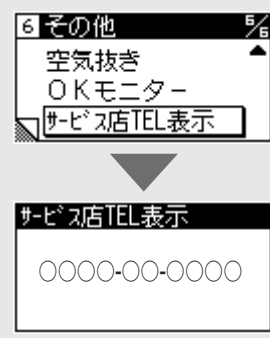
＜台所リモコン＞

1 メニュー を6回（5回）押す ※1

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

「項目を三角スイッチ で選んでください」

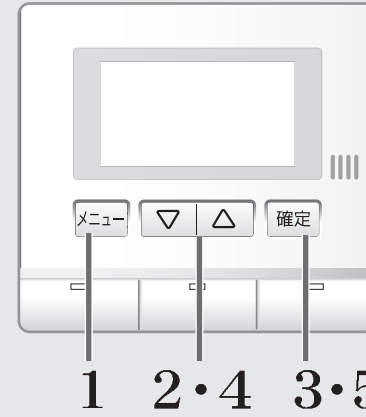
2 ▽｜△ で「OKモニター」を選ぶ

「よろしければ確定スイ ッチを押してください」

3 確定 を押す

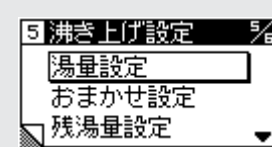
● 終了するときは 確定 を押 す。
● 押さない場合は、約1分後に 自動的に終了します。

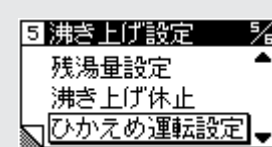
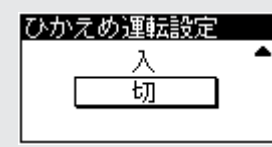
【サービス店TEL表示】

上記の手順2で「サービス店TEL表示」を選び、確定を押すとサービス店の電話番号が表示されます。
※その他の項目に「サービス店TEL表示」がない場合もあります。工事時、登録していないためですが、異常ではありません。

ひかえめ運転をする

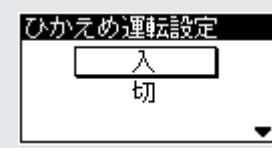
■CO_2排出量の削減に配慮して、電力の使用量を減らしたいときにお使いください。湯量設定が1でお湯が足りている場合には電気代が安くなります。ただし、お湯の使用量が多い場合、昼間にお湯を沸き上げることがありますので、電気代は通常の運転より高くなる場合があります。工場出荷時は「切」に設定しています。

＜台所リモコン＞

1 メニュー を5回（4回）押す ※1

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

2 ▽｜△ で「ひかえめ運転設定」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「ひかえめ運転の入/切を三角スイッチで選んでください」

4 ▽｜△ で「入」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 確定 を押す

● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

日常のお手入れ

リモコン

乾いた布または水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとってください。

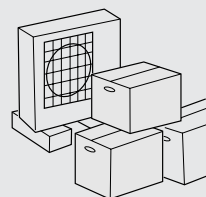
- ベンジン、シンナー、洗剤などは使わないでください。
- リモコン内部には電気部品が入っているので、水が入らないようにしてください。
- リモコンには水や汚水をかけないでください。

貯湯ユニット・ヒートポンプユニット

乾いた布でふくか、中性洗剤をうすめて布に含ませてふいてください。

- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。

ヒートポンプユニットの空気吸込口や空気吹出口をふさがないでください。

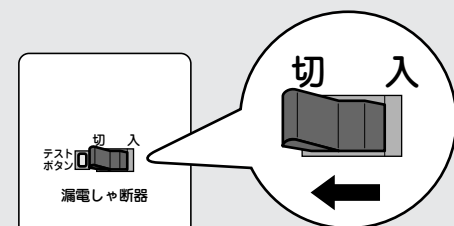
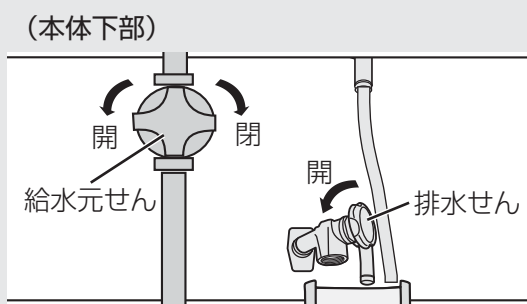
- 能力低下や故障の原因になることがあります。

1か月に1回のお手入れ

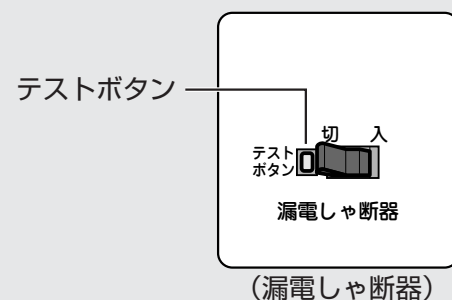
タンクの湯あかなどの掃除

残湯量が少ないときに行ってください。

1. 漏電しゃ断器の操作ふたを開け、
   貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする
2. (本体下部～給水配管)　(本体上部)
   給水元せんを閉め、逃し弁レバーを上げる
   (☞49ページ「逃し弁の点検」)
   ※給水元せんは給水配管と本体の間にあります。
3. (本体下部)
   排水せんを開けて約2分間排水する
   ※お湯が出てくる場合があります。やけどにご注意ください。
4. **排水せんを閉め、逃し弁レバーを下げる**
5. **給水元せんを開ける**
6. 給湯せん(赤)を開き、水(お湯)が出ることを確認後
   貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にし、操作ふたを閉める

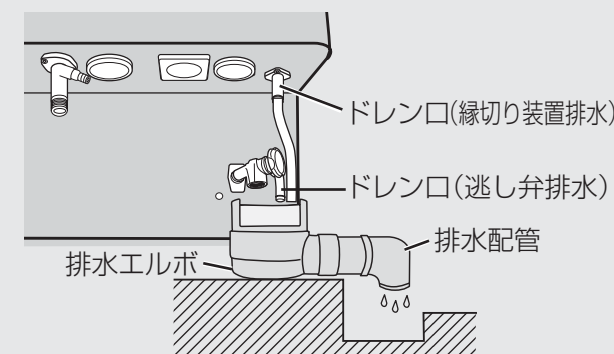
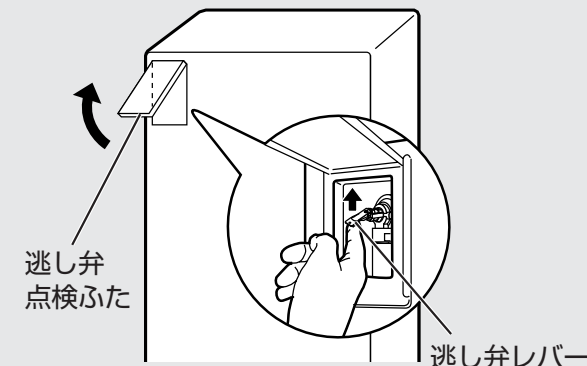
(漏電しゃ断器)

(本体下部)

貯湯ユニットの漏電しゃ断器の作動確認

1. 漏電しゃ断器の操作ふたを開け、
   テストボタンを押す
2. **漏電しゃ断器が「切」になることを確認する**
3. **漏電しゃ断器を「入」にし、操作ふたを閉める**
   - リモコンの時刻表示が"0 00"で点滅します。
   (☞51ページ「停電したときは」)

(漏電しゃ断器)

逃し弁の点検

作動点検

1. 本体上部の逃し弁点検ふたを開け、
   逃し弁レバーを上げる
2. **ドレン口からお湯(水)が出ることを確認する(約10秒間)**
   - お湯が出ますので、やけどに注意してください。
3. **逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する**
4. **逃し弁点検ふたを閉める**

水漏れ点検

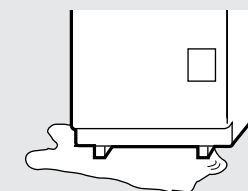
1. **台所リモコンに「沸上中」と表示していないことを確認する**
2. **ドレン口または排水配管からお湯(水)が出ていないかを確認する**

▶ドレン口または排水配管からお湯(水)が出ている場合は…

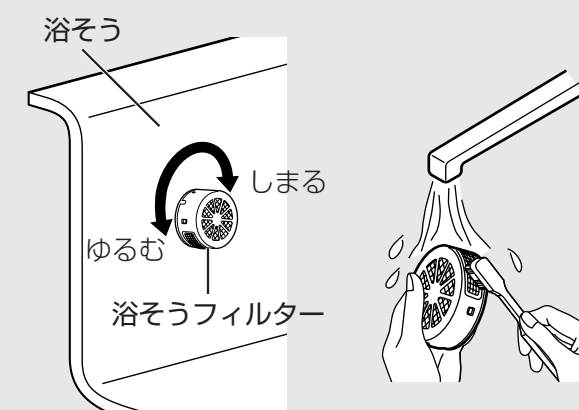
逃し弁レバーを数回上下に動かし、ドレン口または排水配管からお湯(水)が止まるかを確認してください。
※上記を行ってもドレン口または排水配管からお湯(水)が出つづけている場合は、販売店にご連絡ください。

沸き上げ中は、水からお湯になるときの膨張水が、ドレン口または排水配管より排出されますが、故障ではありません。

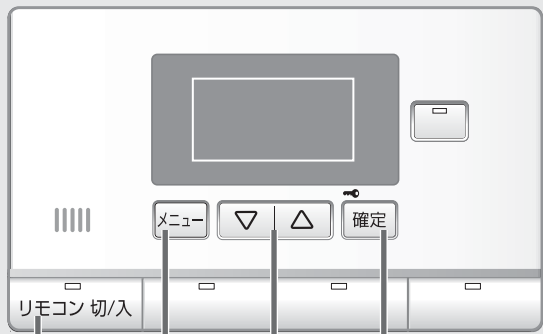
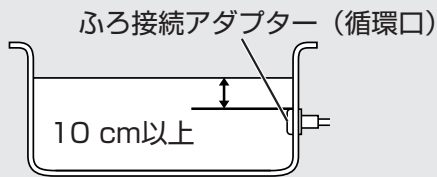
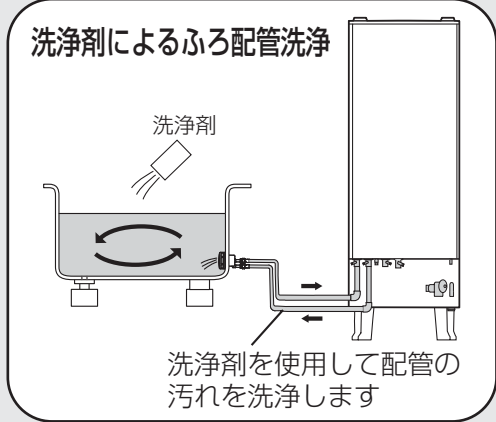
貯湯ユニットの水漏れ点検

1. **貯湯ユニットを設置した床面に水が漏れていないか確認する**
   ※特に集合住宅では漏水により階下へ被害をおよぼす場合があります。

浴そうフィルターの掃除

1. **浴そうフィルターをはずす**
2. **歯ブラシなどで水洗いする**
3. **浴そうフィルターを元の位置に取り付ける**

※浴そうフィルターがゆるんだ状態またははずれた状態で使用しないでください。

洗浄剤によるふろ配管の洗浄（6か月に1回）

次の手順で洗浄剤を使って、浴そうの追いだきを行う配管の洗浄を行ってください。

<浴室リモコン>

1 浴そうのお湯がふろ接続アダプターより10 cm以上あることを確認し、洗浄剤を入れる

洗浄剤については（☞51ページ「お知らせ」）

ふろ接続アダプター（循環口）
10 cm以上

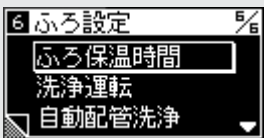
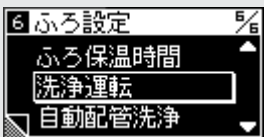
2 浴室リモコンの リモコン 切/入 を押す

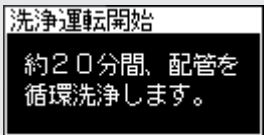
● リモコン切/入ランプ点灯。

3 メニュー を6回押す

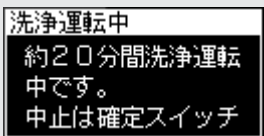
「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

4 ▽ | △ で「洗浄運転」を選ぶ

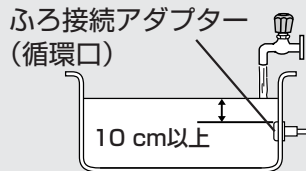
6 ふろ設定 5/6
ふろ保温時間
洗浄運転
自動配管洗浄

「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 確定 を押す

「洗浄運転をします、確定スイッチを押してください」

6 確定 を押す

● 押さない場合、操作は無効になります。

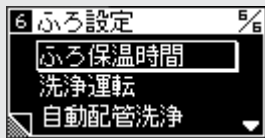
約20分で自動的に終了します。

7 浴そうの水を排水し、浴そうにせんをする

8 混合水せんの給水せん（青）を開き、浴そうに水を入れる

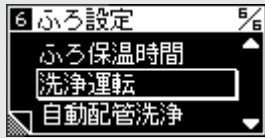
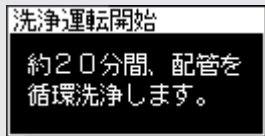
● ふろ接続アダプター（循環口）の10 cm以上、上まで水を入れる。

9 メニュー を6回押す

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

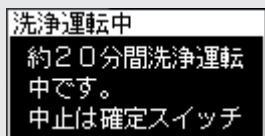
10 ▽ | △ で「洗浄運転」を選ぶ

6 ふろ設定 5/6
ふろ保温時間
洗浄運転
自動配管洗浄

「よろしければ確定スイッチを押してください」

11 確定 を押す

洗浄運転開始
約20分間、配管を循環洗浄します。

「洗浄運転をします、確定スイッチを押してください」

12 確定 を押す

● 自動でふろ配管のすすぎが始まります。

約20分で自動的に終了します。

13 浴そうの水を排水し、浴そうおよび浴そうフィルターを掃除する（☞49ページ）

停電したときは

● リモコンの時刻表示が“0 00”で点滅します。台所リモコンまたは浴室リモコンの 確定 を押してください。

➡ 確定 を押すと、現在時刻の表示にもどります。

ふろ自動運転中の場合

● 停電が約30分以上続くとふろ自動運転が中止されることがあります。

➡ ふろ自動 を押して、再度ふろ自動運転を行ってください。

沸き上げ中の場合

● 停電復帰後、沸き上げを再開します。（停電が長時間の場合は、設定湯量まで沸き上がらないことがあります。）

断水したときは

● 断水したときは断水が回復してから、すぐにお湯を使うとタンク内に汚れが入るおそれがあります。
給水せん（青）をあけて、水を十分出して、汚れがなくなってからご使用ください。

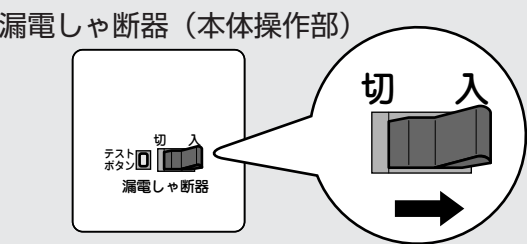
● 汚れがひどい場合は、繰り返し行ってください。

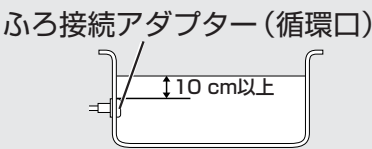
● ご使用になれる洗浄剤
・フロ釜洗い「ジャバ」1つ穴用もしくは循環回路洗浄剤をご使用ください。
・フロ釜洗い「ジャバ」1つ穴用は最寄りのスーパー、ホームセンター等でお買い求めください。
取り扱いについては「ジャバ」の取扱説明書に従ってください。
・循環回路洗浄剤（品番　AD-3755-2A）お求めは、お買い上げの販売店にご相談ください。

点検とお手入れ

凍結のおそれ（0 ℃以下）があるときは

1 水抜きをせずに、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」のままにしておく

漏電しゃ断器（本体操作部）

2 入浴後、排水をせずにおふろのお湯を残しておく
（お湯がない場合は浴そうに水をはる）

●ふろ接続アダプター（循環口）の上から10 cm以上はった状態にしておいてください。

外気温度が約3 ℃以下になると、凍結予防のため、自動的にふろポンプを作動し、ふろ配管に水を循環させます。
（ふろ自動運転の「入」「切」に関係なく作動します）

ふろ接続アダプター（循環口）

お願い
● 冬期凍結のおそれがあるときは、配管の凍結予防ヒーターに通電してください。

お知らせ
● 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出るときがあります。
● 貯湯タンクとヒートポンプユニット間の接続配管についても凍結防止のために自動的にポンプが動作します。（沸き上げ中でなくても作動します）
● 浴そうの中に水がない場合は、ふろ接続アダプターから配管にたまっている水が吹き出したり、30分おきにポンプの動作する音が響くことがあります。

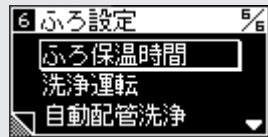
ふろ凍結予防設定（「する」「しない」が選べます）

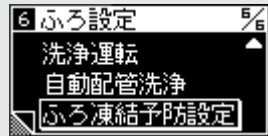
● 凍結のおそれがあるときは、必ず、ふろ凍結予防設定を「する」にしてください。「しない」にすると、凍結予防が行われません。0 ℃以下になると配管が凍結するおそれがあります。
● 「する」に設定すると、ふろ配管の凍結を予防します。ただし、ふろポンプの運転音がします。
● 工場出荷時は「する」になっています。

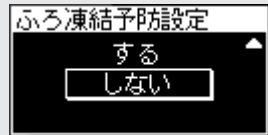
凍結予防運転が「しない」になっている場合

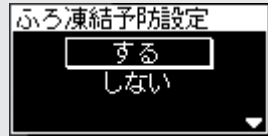
1 浴室リモコンの ［リモコン 切/入］ を押す
● リモコン切/入ランプ点灯。

2 ［メニュー］ を6回押す

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」

3 ［▽ | △］ で「ふろ凍結予防設定」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 ［確定］ を押す

「ふろ凍結予防運転の設定を三角スイッチで選んでください」

5 ［▽ | △］ で「する」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 ［確定］ を押す
● 押さない場合は、15秒後に自動的に確定します。

お知らせ
● ふろ凍結予防設定を「しない」にしていても貯湯ユニット内部が凍結する温度になると、ふろポンプが作動することがあります。

貯湯ユニットの漏電しゃ断器（ブレーカー）を「切」にしておくときは

下記の「長期間使用しないときは（1か月以上使わないとき）」にしたがって、ふろ循環配管の水抜き、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きを行ってください。凍結による故障は、保証の対象外です。

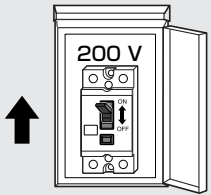
点検とお手入れ

長期間使用しないときは（1か月以上使わないとき）

ふろ循環配管の水抜き、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きの順で行ってください。

ふろ循環配管の水抜き

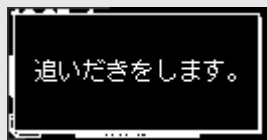
1 配線用しゃ断器（ブレーカー）が「入」になっていることを確認する

配線用しゃ断器（ブレーカー）

2 浴そうのせんを抜き、浴そうを空にする

3 浴室リモコンの［リモコン 切/入］を押す

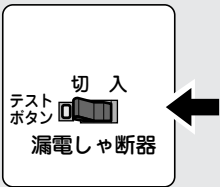
● リモコン切/入ランプ点灯。

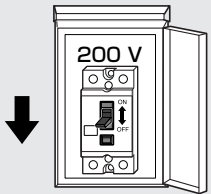
4 ［追いだき］を押す

● 追いだきランプ点灯。
● 残り湯が少ないときは、「残り湯少です。」の表示が点滅。

5 ふろ接続アダプター（循環口）から水が出なくなったら［追いだき］を押す

● 追いだきランプ消灯。

6 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする

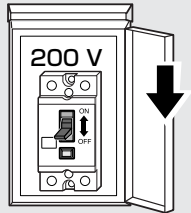
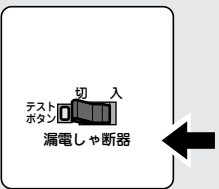
漏電しゃ断器（本体操作部）

7 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「切」にする

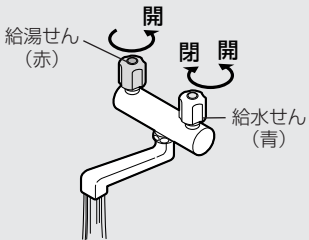
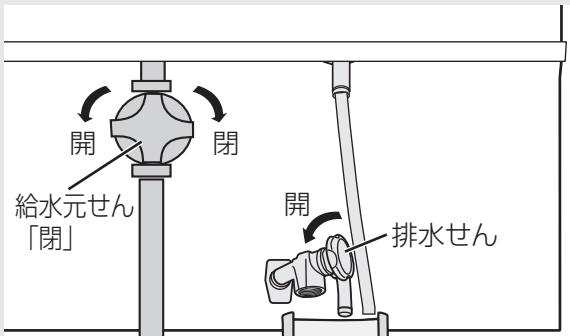
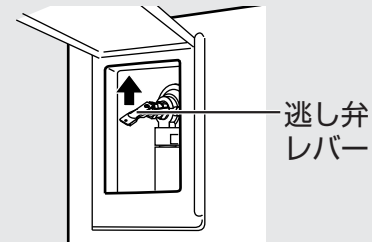
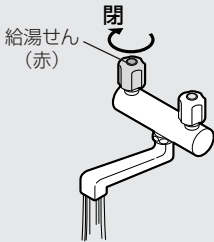
配線用しゃ断器（ブレーカー）

<浴室リモコン>

続けて、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きを行ってください。

貯湯ユニットの水抜き

1 配線用しゃ断器（ブレーカー）、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする

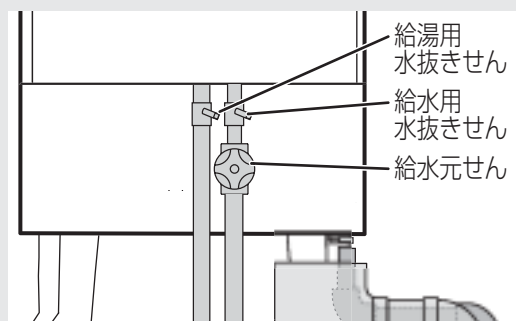
配線用しゃ断器（ブレーカー）

漏電しゃ断器（本体操作部）

2 貯湯ユニット内のお湯（水）をすべて排水する

● 混合水せんの給湯せん（赤）、給水せん（青）を開き、水と混合しながら熱いお湯が出なくなるまで給湯する。（貯湯ユニット内を水にする）
● 給水せん（青）を閉じ、給水元せんを閉じ、逃し弁レバーを上げ、排水せんを開き排水する。
● 水せんタイプによって水せんの操作は異なります。（☞16ページ）

（本体下部）

（本体上部）

3 排水終了後、混合水せんの給湯せん（赤）、排水せんを閉じる

4 給水元せんが閉じていることを確認する

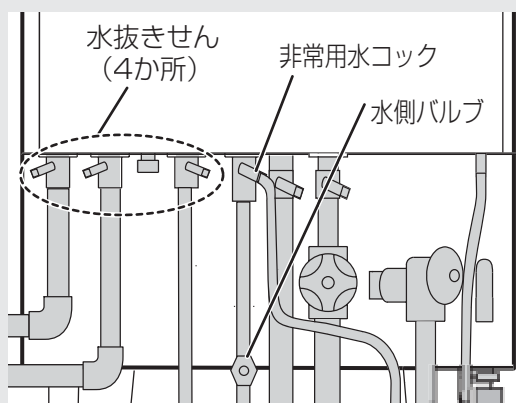
● 給水配管と本体の間にあります。

次ページにつづく

必要なとき

5 給水・給湯用水抜きせんを開いて、給水・給湯配管の水を抜く

6 給水・給湯用水抜きせんから水が出なくなったら給水・給湯用水抜きせんを閉める

7 水抜きせん（4か所）および非常用水コックを左に約1回転、回してゆるめる

● はずす必要はありません。

8 水抜きせん（4か所）および非常用水コックを閉める

水抜きせんから水が出なくなったら

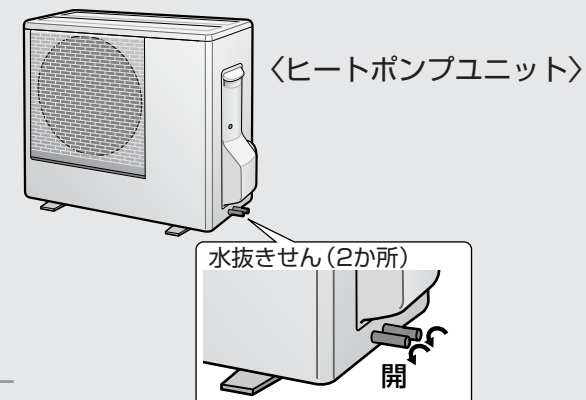
お願い

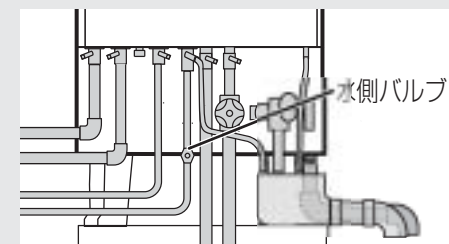
● 冬期凍結のおそれがある時期は、お買い上げのご販売店に連絡してください。
● 給水・給湯の水抜きせんがない場合は水道用減圧弁およびストレーナー（フィルター）の水抜き処置をご依頼ください。
● 本体周辺の配管が凍結して破損しないよう、水抜きまたは凍結予防の処置をご依頼ください。

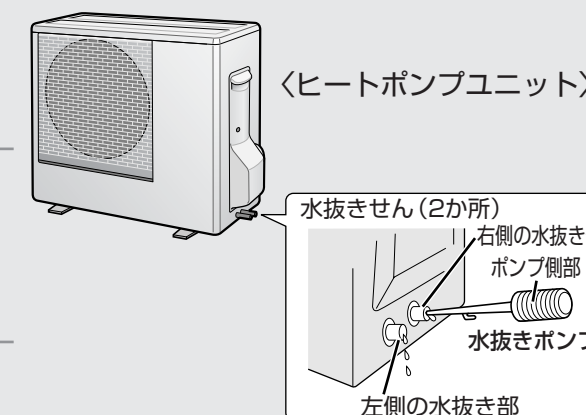
ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜きが完了した後にしてください。

1 ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を左に回してはずす

● お湯が出ますので、やけどに注意する。
● 2個の水抜きせんは同じ形状です。

2 貯湯ユニットの水側バルブが開いていることを確認する

3 右側の水抜き部の穴に、付属の水抜きポンプを奥まで差し込む

水抜き部（2か所）から水（お湯）が出なくなったのを確かめて

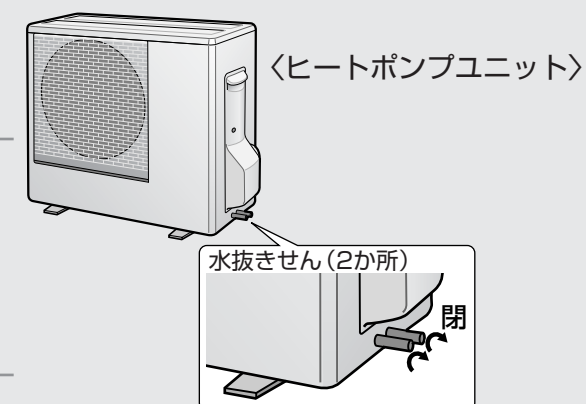
4 ポンプ側部を手で押さえながら、空気を押し込む

5 左側の水抜き部から水（お湯）が出た後、水抜きポンプを穴からはずす

〈ヒートポンプユニット〉
水抜きせん（2か所）
右側の水抜き部
ポンプ側部
水抜きポンプ
左側の水抜き部

6 水（お湯）が勢いよく出なくなることを確認する

3～5を30回程度繰り返し、左側の水抜き部から

7 排水終了後、ヒートポンプユニットの水抜きせん（2か所）を閉める

● 2個の水抜きせんは同じ形状です。

8 付属の水抜きポンプを保管する

▶再びご使用になるときは…「はじめてお使いになるとき」（☞16ページ）に従ってください。

点検とお手入れ

定期点検が必要です

ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくためには3年に一度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。
設置条件、使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、そのままにしておくと水漏れの原因となります。
お買い求めの販売店または工事店にご相談願います。

■ 定期点検整備契約の実施について

- **お申込み先** ─── お買い上げの販売店
- **点検整備内容** ── 安全性の点検整備･システム機能の点検整備（配管など）･消耗･劣化しやすい部品の交換
- **定期点検費用** ── 定期点検整備は、お客様のご負担によって実施します。

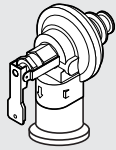
■ 定期点検整備の主な内容

項目	点検整備の内容
据付状態の点検	● 配管接続部の水漏れ確認　● 電気絶縁チェック
	● 配管保温材の確認　● 設置面の確認
機能部品の点検	● 逃し弁の水漏れ確認　● 循環ポンプの点検　●水道用減圧弁の点検
	● 給水しゃ断弁の点検（屋内型のみ）　● 逆流防止装置の動作確認
	● 電気部品（配線、導通）動作の確認
清掃・整備	● タンク下部のスケール沈殿物の排出　● 減圧弁、ストレーナー（フィルター）の清掃
	● 機能部品の清掃

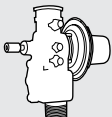
消耗部品について

水道用減圧弁、逃し弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。
点検の結果、部品交換が必要なものは交換に要する費用は、お客さまにご負担いただきます。（☞ 66ページ）

逃し弁

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

逃し弁

水道用減圧弁

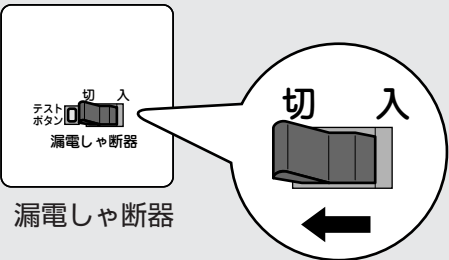
使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

水道用減圧弁

断水時に生活用水として使う

地震などの災害時や断水時に市販の非常用水コック用ホースを使って、タンク内の水を生活用水としてお使いください。ただし、飲用はおさけください。

生活用水の使いかた

1 貯湯ユニットの漏電しゃ断器 を「切」にする

- 熱湯が出る場合があります、やけどに注意してください。

漏電しゃ断器

2 給水元せんを閉じる

- 給水配管と本体の間にあります。

3 逃し弁レバーを上げる

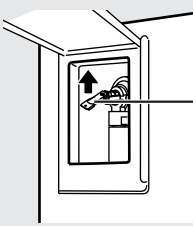
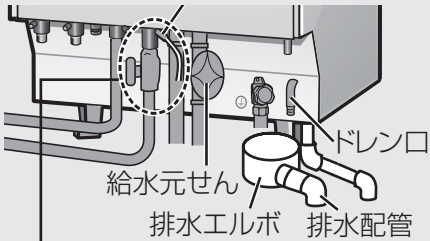
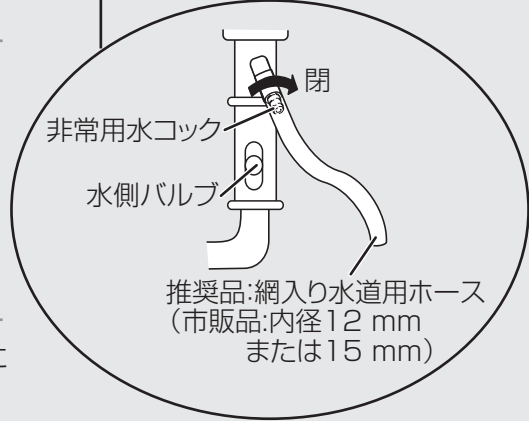
4 市販のホースを非常用水コックに差し込む

（本体下部）　市販のホースを非常用水コックに差し込む

ドレン口

給水元せん

排水エルボ　排水配管

閉

非常用水コック

水側バルブ

推奨品:網入り水道用ホース（市販品:内径12 mm または15 mm）

5 ホースを持って非常用水コックを左に回し、お湯または水を出す

- 熱湯が出る場合、やけどに注意してください。

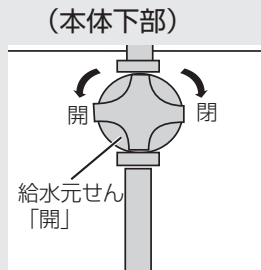
6 使用後は、ホースを持って非常用水コックを右に回し、お湯または水をとめる

7 逃し弁レバーを下げる

断水時に生活用水として使う

ヒートポンプ給湯機を再使用するとき

1 給水元せんを開く

●給水配管と本体の間にあります。

2 逃し弁レバーを上げる

●貯湯ユニットを満水にします。
●ドレン口または排水配管から水が出始めたら、貯湯ユニットは満水です。
●満水にしないと、給湯機の運転が停止します。

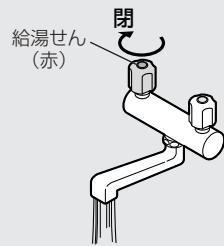
（本体上部）
逃し弁レバー

3 満水になったら 逃し弁レバーを下げる

●逃し弁点検のふたを閉じてください。

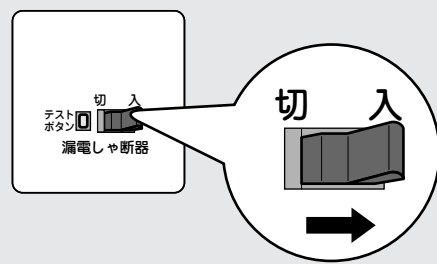
4 混合水せんのお湯側を開く

●混合水せんから水が出ることを確認してください。

給湯せん（赤）
閉

5 混合水せんのお湯側を閉じる

●逃し弁点検のふたを閉じてください。

6 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にする

●漏電しゃ断器のふたを閉じてください。

7 日時を合わせる

（☞ 21ページ）

●貯湯ユニットが満水でないと、給湯機の運転が停止します。

据付工事後の確認

次のチェック表にもとづき販売店（工事店）と共に点検をしてください。（地域や設置場所により工事の内容が若干標準配管例と異なることがあります）
なお、この表は後日、メンテナンスのときに必要となりますので保管しておいてください。

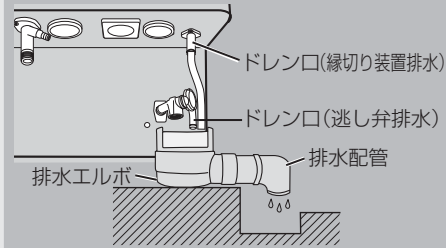
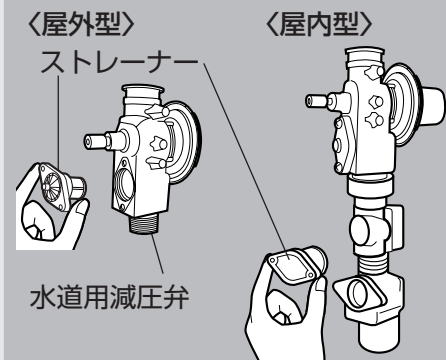
	点　検　項　目	チェック
安全項目	貯湯ユニット脚部は、アンカーボルトで固定していますか。	
	床に防水処理、および漏水時の排水処理をしていますか。	
	貯湯ユニットの漏電しゃ断器は、テストボタンで「切」になりますか。	
	アース（接地）工事をしていますか。	
	貯湯ユニット上部は強度のある壁に固定していますか。（当社部材を使用したとき）	
	近くにガス類容器や引火物を置いていませんか。	
	貯湯ユニットとヒートポンプユニットの連絡配線、リモコンケーブルを正しく接続していますか。	
本体まわり	コンクリート基礎台を設けていますか。	
	工事説明書どおりに点検スペースを確保していますか。	
	本体まわりの給水接続部に給水元せんが取り付けてありますか。	
配管まわり	専用の給水元せんが取り付けられていますか。	
	給水・給湯配管に絶縁パイプを使用していますか。	
	給水・給湯配管・ふろ配管・ヒートポンプ配管の水漏れはないですか。	
	凍結地域では、凍結予防工事を施していますか。	
	部品をはずしやすいようにユニオン継手を使用していますか。	
	排水せん・排水配管から排水溝へ配管していますか。	
	減圧弁のストレーナー（フィルター）は掃除されていますか。	
	ヒートポンプ配管はツインチューブではなく、独立した配管を使用していますか。	
	ヒートポンプ配管に水側バルブを設けていますか。（逆止弁付のものを使用していませんか。）	
	排水管・ドレン口（逃し弁排水）または排水溝の間隔は5 cm以上離していますか。	
	ヒートポンプユニットの下部に排水溝を設け、適切な排水処置をしていますか？	
	給水、給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管に保温工事を施していますか。	
	貯湯ユニット排水時、排水溝より水があふれていませんか。	
	試運転終了後お客様へ引き渡すまでの間、電源を「切」にする場合は、水抜きを行っていますか。（冬期工事時）	
	混合水せんのシャワー流量は十分か確認しましたか。	

故障かな？

故障ではありません。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
浴室リモコンが動かなくなった	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです。ロックを取り消してください。（☞ 22ページ）
夜間通電時間になってもヒートポンプユニットが動かない	朝沸き上がるように水温や残湯量によって通電開始時間を調整するためです。
夜間通電時間帯の通電終了時間よりも早く沸き上がる	昼間の残湯があるときは、通電終了時間よりも早く沸き上がります。
湯切れした	お湯増し を押してください。（☞ 23ページ）
ふろ自動運転および追いだき運転中に、リモコンの表示部に「湯切れです。」が点滅している	沸き上げ湯量設定を上げてください。（☞ 43ページ）
	残湯量の設定が「なし」または「少なめ」の場合、「多め」にしてください。（☞ 42ページ）
湯温が少し変化する	以下のときにお湯を出すと、若干湯温が変化することがあります。 ● ふろと給湯を同時に出湯したとき。 ● お湯をくり返し使用したとき ● 2か所以上でお湯を使用したとき
リモコンの時刻表示が、“0 00” で点滅している	停電したことを表示しています。台所リモコンの 確定 を押してください。押した後、現在時刻にもどります。 ブザーが鳴っているときは現在時刻を設定してください。（☞ 21ページ）
貯湯ユニットから音がする	沸き上げ中やふろ自動運転では、ポンプが作動し、音がしますが異常ではありません。
寒い時、循環ポンプが動く音がするふろ接続アダプター（循環口）より湯または水が出る	凍結予防のため、ポンプが自動的に作動し、ユニット間やおふろのお湯を循環させているためです。異常ではありません。 浴そうに水をはってください。（循環口の上10 cm程度）（☞52ページ）
お湯が出ない	給水元せんが閉まっていませんか？給水元せんを開けてください。
	断水していないか確認し、断水が回復したら、断水後の処置をする。（☞51ページ）
	● 長期間の断水のときは下記の処置をしてください。 1.貯湯ユニットの漏電しゃ断器 を「切」にする。 2.給水元せんを閉める。 ● 再びご使用になるときは、給水元せんを開け、混合水せんからお湯または水が出ることを確認して、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にしてください。
沸き上げ中に排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から水が漏れる	リモコンの「沸上中」表示が点灯中、貯湯ユニット内の水が膨張し、逃し弁が作動して排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から徐々に水またはお湯が出ますが、故障ではありません。
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットが霜で白くなる	冬期運転中は霜がつくことがあります。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
お湯から油が出る、お湯が臭い	初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。
ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	ヒートポンプユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。
浴そう水が青く見えたり、タオル、タイルの目地が青くなる	水中に含まれているわずかな銅イオンの影響によるものです。人体には害はありません。（☞ 20ページ）
リモコンの表示が暗い	表示節電設定になっているためです。（☞ 41ページ） 表示節電をしない場合は、「切」にしてください。
リモコンが表示していない	表示節電設定になっているためです。（☞ 41ページ） 表示節電をしない場合は、「切」にしてください。
	浴室リモコンの切/入スイッチが「切」になっているためです。 浴室リモコンの切/入スイッチを「入」にしてください。 （☞ 22ページ）
お湯はり完了の少し前に「もう少しでおふろが沸きます」と音声によるお知らせがない	ふろ接続アダプター（循環口）の取り付け位置が低いときや、浴そうに残湯がある場合は、「もう少しでおふろが沸きます」と音声でお知らせしません。
お湯はりの途中で音がする	ポンプが空気を吸い込む音です。異常ではありません。 お湯はりが完了すると音はしなくなります。
朝になっても残湯量表示が全て点灯した状態になっていない（タンク全量沸いていないのでは？）	● 冬期に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下する場合やひかえめ運転をしているときは、夜間にタンク全量沸かない場合があります。 ● 夏期にお湯の使用量が減った場合に、タンク内の湯が余り気味になります。タンク内に残ったぬるい湯を沸かし直す場合、ヒートポンプユニットの運転効率が低下するのを防ぐため、早めに沸き上げを終了することがあります。
残湯量表示が全て点灯しているのに沸き上げしている	お湯を使ったらおふろの湯量を確保するために、すぐに沸き増しをする場合があります。
	タンクの3分の2の湯量まで沸き上げると残湯量表示が全て点灯します。
リモコンの表示部に「残り湯少です。」が点滅している	● タンクの残湯が少ないため、ふろ自動および追いだき運転がいったん停止しています。 ● お湯増し を押してください。タンクの沸き増しを行います。（☞ 23ページ） ● 翌日以降も「残り湯少です。」の表示が点滅する場合は、残湯量設定を「多め」にしてください。（☞ 42ページ）

● 上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
● 冬期凍結のおそれがある時期は、配線用しゃ断器、漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターの通電を「切」にすると、配管が凍結して故障が拡大する場合がありますので、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

故障かな？

故障ではありません。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
お湯はりするとお湯があふれる	ふろ接続アダプター（循環口）の位置が高い場合や浴そうに残り湯があるときは、浴そうからお湯があふれることがあります。
追いだきが短時間でとまる	浴そうフィルターが目詰まりしている。掃除してください。（☞ 49ページ）

● 上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは販売店にご連絡ください。

こんなときは	処置方法
「沸上中」が消灯中に排水配管・ドレン口から水が漏れる	運転中以外（リモコンの「沸上中」が消えているとき）に排水配管またはドレン口に水が漏れているときは、逃し弁の故障です。逃し弁が故障したまま使用されますと、沸き上がったお湯が逃し弁より漏れて、湯量不足がおこったり、湯温が低くなったり、水道代・電気代が平常月より高くなることがあります。 逃し弁レバーを数回上下に動かし、レバーを下げたときにドレン口または排水配管からお湯（水）が止まるか確認してください。 ※上記操作を行っても排水配管またはドレン口からお湯（水）が出続けている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
湯の出が悪くなったとき	ストレーナー（フィルター）にごみなどがつまっていることがあります。 **販売店の方が行ってください。** ●掃除の方法 やけど防止のため次の手順で行ってください。 1. 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にした後、「長期間使用しないときは」（☞ 54ページ）の項に従って排水する。 2. 排水後、ストレーナー（フィルター）のふたをはずし、あみを掃除する。 3. ストレーナー（フィルター）のふたを閉め、「はじめてお使いになるとき」（☞ 16ページ）の項に従って再びご使用ください。
その他	● 台所リモコン、浴室リモコンの時刻表示部に右記以外の「異常表示」が出たとき ● 水漏れがあるとき 給水元せんを閉めてから、販売店にご連絡ください。

移設するときは…
●増改築・引越しなどで、機器を移設したり、再据付する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
配管部材の修理…
●ヒートポンプ給湯機（本体に当初から内蔵された部材を含む）の本体以外の配管部材にかかわる修理は販売店（工事店）に連絡してください。

異常表示について

対処してください

リモコンの時刻表示部に次のように表示された場合は、お客さまが対処できる異常表示です。それぞれの方法で対処してください。

異常表示	内容	処置方法
U22	湯はり中に断水した	①断水が復帰したことを確認する ②浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする
U51	お湯はり時の浴そうせんの閉め忘れ	①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする ②浴そうのせんをする ③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する
U53	満水であふれる	①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする ②ふろ湯量の設定水位を下げて適量水位に設定しなおす ③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する
U54	おふろの基準水位が設定されていない	①浴そうを空にして、せんをする ②浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする ③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する
F12	貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、処置を行い、約1分後、再度漏電しゃ断器を「入」にしてください。	
	ヒートポンプユニットの水側バルブが閉まっている	ヒートポンプユニットの水側バルブを開ける
	ヒートポンプユニットの空気抜きが不十分	「はじめてお使いになるとき」（☞ 16～17ページ）にしたがって、対処してください
	給水元せんが閉まっている	給水元せんを開ける
	給水管が凍結している	給水管の凍結予防を行う
F17	水漏れしている	①給水元せんを閉じる（貯湯ユニットへの給水を止める） ②配線用しゃ断器（ブレーカー）、本体の漏電しゃ断器を「切」にする ③お買い上げの販売店に連絡する
H95	通電中に電力メーターの取り替えまたは配線の切り換えがあった	貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、約1分後、再度漏電しゃ断器を「入」にする

販売店に連絡してください

●リモコンの時刻表示部に上記以外の表示が出た場合または上記の処置をしても直らない場合は異常です。
給水元せんを閉じ、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。
●冬期凍結のおそれがある時期に異常表示が出たときは、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーター（市販品）の通電を「切」にすると、配管が凍結して故障が拡大する場合がありますので、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

仕様

項目＼品番		ヒートポンプ給湯機		
		貯湯ユニット		ヒートポンプユニット
		HE-37K2QK	HE-37K2QKM	HE-UK45K
適用電力制度		時間帯別電灯料金対応／季節別時間帯別電灯料金対応　通電制御型		
設置場所		屋外型	屋内型	屋外型
使用電源		単相200 V　50-60 Hz		
*定格COP		4.55		
タンク容量	L	370		
*定格加熱能力	kW	4.5		
*定格消費電力	kW	0.99		
*夏期加熱能力	kW	4.5		
*夏期消費電力	kW	0.99		
*冬期高温加熱能力	kW	4.5		
*冬期高温加熱消費電力	kW	1.50		
*定格運転電流	A	5.0		
最大電流	A	19		
沸き上げ温度	℃	約65～約90		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	1765×667×700		690×780（848）×289
質量（満水時）	kg	71（441）	72（442）	58
*運転音　定格	dB	—		38
水側最高使用圧力	kPa	190		—
設計圧力	MPa	—		高圧14.0（ゲージ）／低圧9.0（ゲージ）
冷媒名／封入量	kg	—		R744（CO_2）／0.78
安全装置		漏電しゃ断器、缶体保護弁		
付属品		水抜きポンプ・取扱説明書・工事説明書 保証書		—
コミュニケーションリモコンセット（別販品）		HE-RQF4W（台所リモコン：HE-RQF4M、浴室リモコン：HE-RQF4S）		
ボイスリモコンセット（別販品）		HE-RQV4W（台所リモコン：HE-RQV4M、浴室リモコン：HE-RQV4S）		
増設リモコン（別販品）		HE-RQV4Z		
自動お湯はり		ふろ水位設定：15段階（2.5 cmステップ） ふろ温度設定：36～48 ℃（1 ℃ステップ）、水温		
保温		ポンプ循環		
足し湯		水位センサー検知方式　約2.5 cm以上の水位低下により自動足し湯		
給湯温度		給湯温度設定：水、32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃ステップ）、60 ℃		

●*運転性能特性は日本冷凍空調工業会標準規格（JRA 4050）に基づいた数値です。
●運転使用範囲は－20～43 ℃です。
●この仕様数値は50-60 Hz共通です。
●沸き上げしていないときでも電力を消費します。
　リモコン表示点灯時：約11 W　　リモコン表示消灯時：約9 W
　（外気温が約7 ℃以下のときは、凍結予防のために約120 Wの電力を消費することがあります）
●外形寸法の（　）内寸法はカバーを含んだ幅です。

項目＼品番		ヒートポンプ給湯機		
		貯湯ユニット		ヒートポンプユニット
		HE-46K2QT	HE-46K2QTM	HE-UK60T
適用電力制度		時間帯別電灯料金対応／季節別時間帯別電灯料金対応　通電制御型		
設置場所		屋外型	屋内型	屋外型
使用電源		単相200 V　50-60 Hz		
*定格COP		4.55		
タンク容量	L	460		
*定格加熱能力	kW	6.0		
*定格消費電力	kW	1.32		
*夏期加熱能力	kW	6.0		
*夏期消費電力	kW	1.24		
*冬期高温加熱能力	kW	6.0		
*冬期高温加熱消費電力	kW	1.80		
*定格運転電流	A	6.7		
最大電流	A	19		
沸き上げ温度	℃	約65～約90		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	mm	2097×667×700		690×780（848）×289
質量（満水時）	kg	82（542）	83（543）	58
*運転音　定格	dB	—		42
水側最高使用圧力	kPa	190		—
設計圧力	MPa	—		高圧14.0（ゲージ）／低圧9.0（ゲージ）
冷媒名／封入量	kg	—		R744（CO_2）／0.78
安全装置		漏電しゃ断器、缶体保護弁		
付属品		水抜きポンプ・取扱説明書・工事説明書 保証書		—
コミュニケーションリモコンセット（別販品）		HE-RQF4W（台所リモコン：HE-RQF4M、浴室リモコン：HE-RQF4S）		
ボイスリモコンセット（別販品）		HE-RQV4W（台所リモコン：HE-RQV4M、浴室リモコン：HE-RQV4S）		
増設リモコン（別販品）		HE-RQV4Z		
自動お湯はり		ふろ水位設定：15段階（2.5 cmステップ） ふろ温度設定：36～48 ℃（1 ℃ステップ）、水温		
保温		ポンプ循環		
足し湯		水位センサー検知方式　約2.5 cm以上の水位低下により自動足し湯		
給湯温度		給湯温度設定：水、32 ℃、35 ℃、38～47 ℃（1 ℃ステップ）、60 ℃		

●*運転性能特性は日本冷凍空調工業会標準規格（JRA 4050）に基づいた数値です。
●運転使用範囲は－20～43 ℃です。
●この仕様数値は50-60 Hz共通です。
●沸き上げしていないときでも電力を消費します。
　リモコン表示点灯時：約11 W　　リモコン表示消灯時：約9 W
　（外気温が約7 ℃以下のときは、凍結予防のために約120 Wの電力を消費することがあります）
●外形寸法の（　）内寸法はカバーを含んだ幅です。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間、ヒートポンプユニット冷媒系統3年間
ただし、“タンク”は5年間（水漏れ現象に適用）です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このヒートポンプ給湯機の補修用性能部品を、製造打ち切り後9年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

62～65ページの「故障かな？」に従って調べていただき、直らないときは必ず貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、給水元せんを閉め、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  - **技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  - **部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  - **出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ヒートポンプ給湯機
品　番	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/japan

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル **0120-878-365**（バナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック

修　理　ご　相　談　窓　口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北　海　道　地　区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東　北　地　区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(050)5519-6348
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首　都　圏　地　区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中　部　地　区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近　畿　地　区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中　国　地　区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四　国　地　区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-3644

九　州　地　区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖　縄　地　区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505

必要なとき